

SHARP®

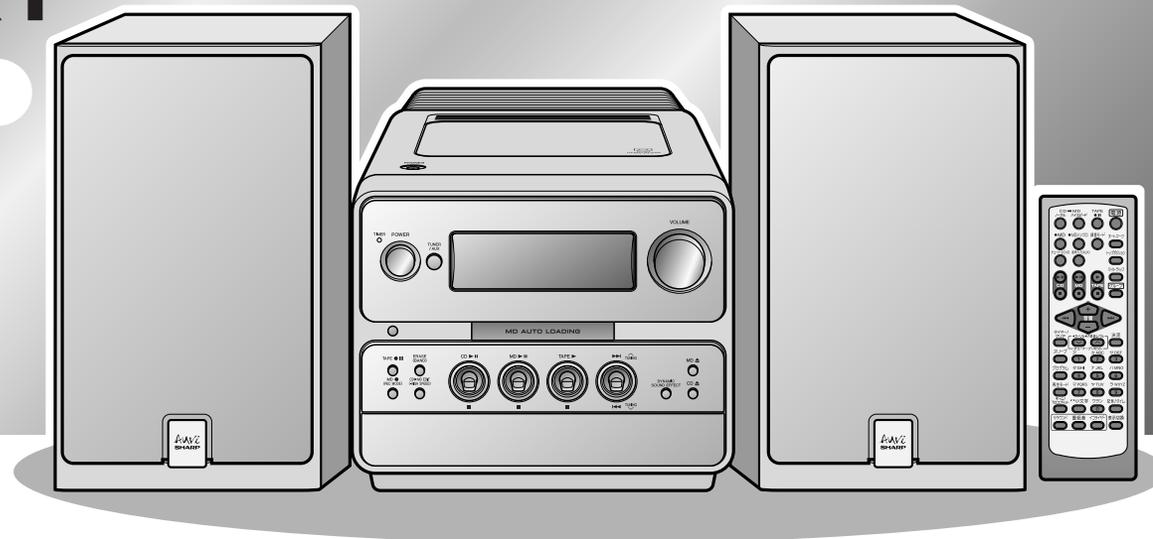
AUVi
1-BIT DIGITAL AUDIO

ΔΣ
1-BIT TECHNOLOGY

1ビットデジタルシステム

エス ディー ジーエックス
形名 **SD-GX1**

取扱説明書



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ず
お読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることが
できるところに必ず保存してください。

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO
TEXT

Mini
Disc

MDLP

1bit
Technology



SHARP
待機時消費電力0.1Wを実現しました

1章 はじめに

初めて使うときは必ずお読みください。

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	4
おもな特長	8
付属品について	8
各部のなまえ	9

2章 準備

操作を始める前に必要な内容です。

	ページ
システムを接続する	12
屋外アンテナの接続	14
本体操作レバーの使いかた	14
リモコンに乾電池を入れる	15
電源を入れる	15
表示の設定を切り換える (デモ表示の設定と解除、明るさの切り換え)	16
時計を合わせる	17

3章 CD・MD・テープ・ラジオの聞きかた

基本的な再生操作と音の調整ですので、
しっかりとお読みください。

	ページ
CDを聞く	18
MDを聞く	20
テープを聞く	22
ラジオ放送を聞く	24
音量や音質をお好みに合わせる	26

4章 CDやMDのいろいろな聞きかた

必要なときにお読みください。

	ページ
CDやMDをくり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)	27
CDやMDの好きな曲だけを登録して聞く (プログラム再生)	28
CDやMDの表示内容を切り換える	29

5章 MD・テープへの録音

太文字部分は、MDまたはテープへの
基本的な録音操作です。

	ページ
MDに録音する前に	30
MDの録音モードについて	32
いろいろな録音方法について	33
CDの1曲目からまるごとMDへ録音する	34
CDの曲番を選んでMDへ録音する	36
CDの好きな曲を登録してMDへ録音する	37
テープやラジオ放送からMDへ録音する ...	38
録音済みMDの先頭に録音する	40
MDに録音した曲を消す	41
テープに録音する前に	42
ラジオ放送をテープへ録音する	43
CDまたはMDからテープへ録音する	44
CDやMDの好きな曲を登録してテープへ録音する	45

安全に正しくお使いいただくために

SD-GX1

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

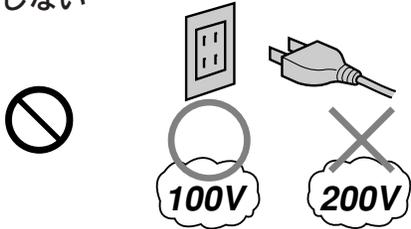
図記号の意味

	この記号は 気をつける必要がある ことを表しています。
	この記号は してはいけないことを 表しています。
	この記号は しなければならない ことを表しています。

警告

電源について

AC100V 以外の電源電圧では使用しない



火災・感電の原因となります。

外国では使用しない



この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。
(This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

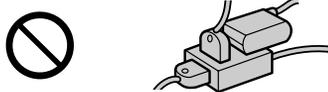
電源コードについて

付属以外の電源コードは使用しない



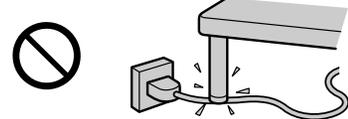
火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない



発熱により、火災の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない



電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードが傷ついたときは…
販売店に交換をご依頼ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

警告

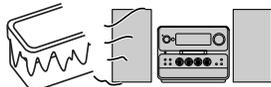
内部に物や水などを入れない

開口部（ディスク挿入口やカセットホルダー、スピーカーダクトなど）から金属類や燃えやすい物などを入れない



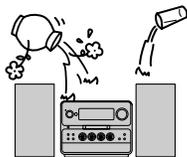
火災・感電・けがの原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



火災・感電の原因となります。

近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

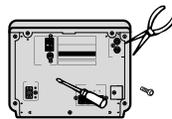
内部に水や異物などが入ったときは…電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない



火災・感電・けがの原因となります。また、レーザー光が目にあたると目を痛める原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…

電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

雷について

雷が鳴りだしたら…

安全のため、製品にさわらないでください

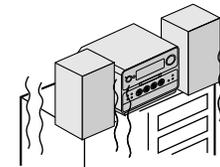


感電の原因となります。

注意

置き場所について

不安定な場所に置かない



落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない



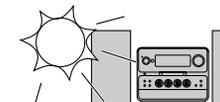
火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない



露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない



火災・事故の原因となることがあります。

安全に正しくお使いいただくために（続き）

SD-GX1

⚠ 注意

ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない



熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

この製品の上に物を置かない



キャビネットが変形して、火災・感電の原因となることがあります。

特殊な CD について

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは使用しない



高速回転によりディスクが飛び出し、けがをするおそれがあります。

CD トレイについて

CD トレイが開閉中は、指などをはさまないように注意してください



電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引っばらない



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない



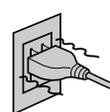
感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

コンセントへの差し込みがぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止する



火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



感電やけがの原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜いてください



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ヘッドホンで聞くときは

音量の設定に十分気をつける



思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。
また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

外部アンテナの工事について



アンテナ工事には技術と経験が必要です。
また、高いところでの作業は危険です。
取り付けの場合は、販売店に相談してください。

⚠ 注意

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

電池は幼児の手の届く所に置かない

電池を飲み込むと、窒息の原因や胃などに止まると大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。



電池の液が漏れたときは素手で触らない

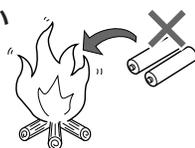


- 電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない また、乾電池は充電しない



電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



電池はプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない 新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使いきったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

その他



- 水に濡らさない
- ハンダ付けしない
- 金属小物（かぎ・装飾品・ネックレス・コイン等）と
いっしょにポケットやかばん
などに入れない



- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。（CDからMDに試し録音をするときは、ノーマルスピードで録音してください。）
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。（☎ P.75）
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

おもな特長

高性能1ビットデジタルアンプ搭載

CDの128倍に相当する毎秒約560万回(5.6MHz)という高速サンプリングで、アナログ音声信号を1ビットのデジタル信号に変換することで、音声信号へのノイズ混入を抑えた増幅を実現し、迫力のある高音質で楽しめます。

迫力ある音が楽しめる高音質設計

ダイナミックサウンドエフェクト回路搭載により、迫力のある重低音や立体感のあるサラウンド再生を楽しめます。(P.26)

1枚のMDにたくさんの曲を録音したい

標準録音の2倍または、4倍の長時間録音が可能です。(P.32)

短い時間でMDへ録音したい

CDからMDへハイスピード録音(約4倍速)することができます。(P.34)

テープに録音したい

ラジオ放送やCD、MDの音をテープに録音することができます。(P.43、44)

MD内のたくさんの曲をわかりやすくまとめたい

MDのときは、歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音することができます。(P.46)

こんなことができます。



MDに曲名をつけたい

ディスク名やグループ名、曲名をつけることができます。また、いろいろな編集もできます。(P.50)

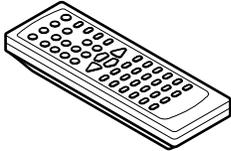
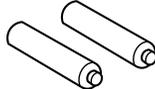
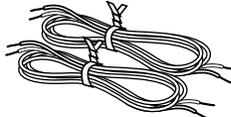
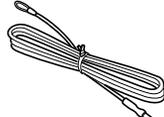
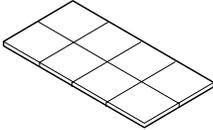
毎朝、音楽で目覚めたい

CDやMD、テープなどの再生音を目覚まし代わりに使うことができます。(P.60)

付属品について

SD-GX1

付属品がすべてそろっているか、お確かめください。

 リモコン送信機×1	 単3乾電池×2 (リモコン送信機用)	 電源コード×1
 スピーカーコード×2	 FM用アンテナ×1	 AM用ループアンテナ×1 (シールドワイヤータイプ)
 スピーカー用 すべり止めシート×8	 取扱説明書 (本書)×1	 保証書×1

付属の電源コードは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。

他の機器に使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

各部のなまえ

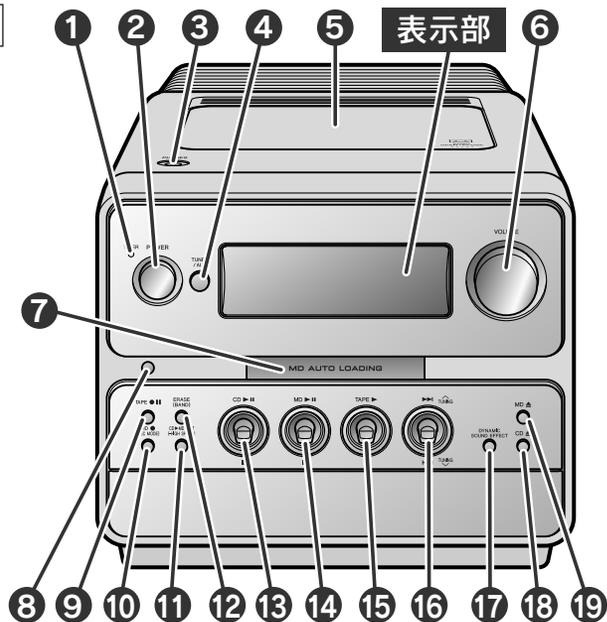
SD-GX1

1章

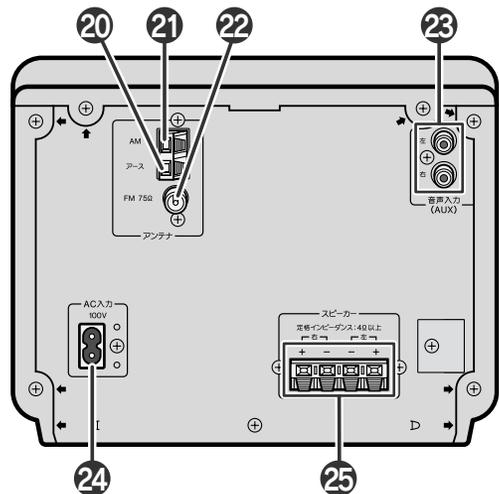
はじめに

おもな特長／付属品について／各部のなまえ

正面



背面

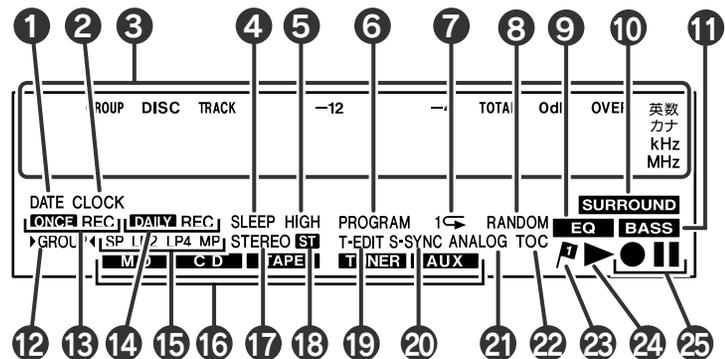


参照ページ

1	タイマー表示 (TIMER) <small>タイマー</small>	61
2	電源ボタン (POWER) <small>パワー</small>	15
3	ヘッドホン端子 (PHONES) <small>ホーンズ</small>	64
4	チューナー / 音声入力ボタン (TUNER/AUX) <small>チューナー オグジュアリー</small>	24、63
5	カセットホルダー	22
6	音量つまみ (VOLUME - / +) <small>ボリューム</small>	26
7	MD 挿入口	20
8	リモコンセンサー	15
9	テープ録音 / 一時停止ボタン (TAPE ●)	43
10	MD 録音 / 録音モード切換ボタン (MD ● / REC MODE) <small>レコード モード</small>	34
11	CD ▶ MD エディット (ノーマル / ハイスピード) ボタン <small>ハイ スピード</small> (CD ▶ MD / - HIGH SPEED)	34
12	消去 / バンド切換ボタン (ERASE / BAND) <small>イレース バンド</small>	24、41
13	CD 再生 / 一時停止 / 停止レバー (CD ▶ / ■)	18、19
14	MD 再生 / 一時停止 / 停止レバー (MD ▶ / ■)	20、21
15	テープ再生 / 停止レバー (TAPE ▶ / ■)	22、23
16	チューニングアップ、ダウン / CD・MD 早送り、早戻し、頭出し / テープ早送り、巻戻しレバー (TUNING ▲ / ▼ / ▶▶ / ◀◀) <small>チューニング</small>	19、21、23、24
17	ダイナミックサウンドエフェクトボタン (DYNAMIC SOUND EFFECT) <small>ダイナミック サウンド エフェクト</small>	26
18	CD 取出しボタン (CD ▲)	18
19	MD 取出しボタン (MD ▲)	20
20	AM アース端子	12
21	AM アンテナ端子 (AM)	12
22	FM アンテナ端子 (FM 75 Ω) <small>オーム</small>	12
23	音声入力端子 (AUX) <small>オグジュアリー</small>	63
24	AC 入力端子	12
25	スピーカー端子	12

各部のなまえ (続き)

本体表示部

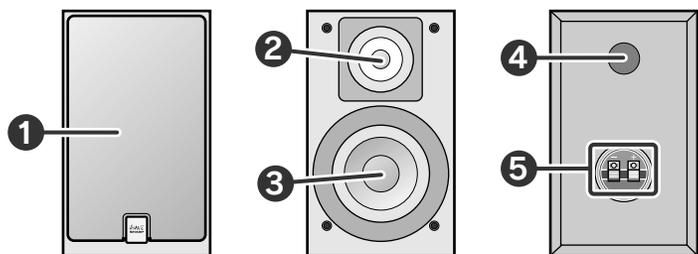


【本体表示部】

参照ページ

- ① 日付表示 17
- ② 時計表示 17
- ③ 時間/レベルメーター/文字/周波数表示 29
- ④ スリープ表示 (SLEEP) 59
- ⑤ ハイポジション (メタル) テープ表示 (HIGH) 22
- ⑥ プログラム表示 (PROGRAM) 28
- ⑦ リピート再生表示 (1) 27
- ⑧ ランダム再生表示 (RANDOM) 27
- ⑨ イコライザー表示 (EQ) 26
- ⑩ サラウンド表示 (SURROUND) 26
- ⑪ 重低音表示 (BASS) 26
- ⑫ グループ表示 (GROUP) 48
- ⑬ ワンスタイマー再生/録音表示 (ONCE REC) 61
- ⑭ デイリータイマー再生/録音表示 (DAILY REC) 61
- ⑮ MD録音モード表示 (SP/LP2/LP4/MP) 32
- ⑯ 入力切換表示 (MD/CD/TAPE/TUNER/AUX) 18、20、22、24、63
- ⑰ FMステレオモード表示 (STEREO) 24
- ⑱ FMステレオ受信表示 (ST) 24
- ⑲ マイトラックエディット表示 (T-EDIT) 37
- ⑳ MDサウンドシンクロ録音表示 (S-SYNC) 63
- ㉑ MDアナログ録音表示 (ANALOG) 35
- ㉒ トック表示 (TOC) 30
- ㉓ トップポジションエディット表示 (P) 40
- ㉔ CD/MD再生表示 (▶) 18、20
- ㉕ 録音/録音一時停止表示 (●||) 35

スピーカー



【スピーカー】

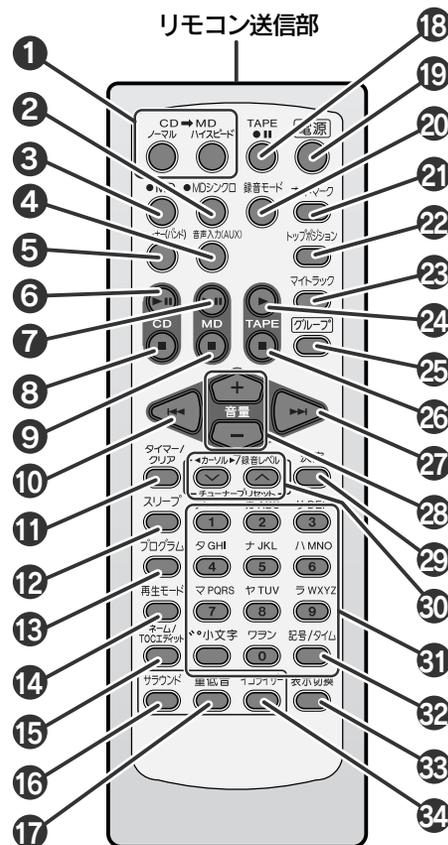
参照ページ

- ① スピーカーネット (脱着式) 13
- ② ツイーター
- ③ ウーハー
- ④ バスレフダクト
- ⑤ スピーカー端子 12

リモコン

参照ページ

- ① CD → MD エディット
(ノーマル/ハイスピード) ボタン 34
- ② MD サウンドシンクロ録音ボタン
(● MD シンクロ) 63
- ③ MD 録音ボタン (● MD) 35
- ④ 音声入力(AUX)ボタン 63
- ⑤ チューナー/バンド切換ボタン ... 25
- ⑥ CD 再生/一時停止ボタン (▶||) 19
- ⑦ MD 再生/一時停止ボタン (▶||) 21
- ⑧ CD 停止ボタン (■) 19
- ⑨ MD 停止ボタン (■) 21
- ⑩ チューニングダウン/
CD・MD 早戻し、頭出し/
テープ巻戻しボタン (◀◀)
..... 19、21、23、28
- ⑪ タイマー/クリアボタン
..... 17、28、60
- ⑫ スリープボタン 59
- ⑬ プログラムボタン 28
- ⑭ CD・MD 再生モードボタン 27
- ⑮ ネーム/TOC エディットボタン 50
- ⑯ サラウンドボタン 26
- ⑰ 重低音ボタン 26



参照ページ

- ⑱ テープ録音/一時停止ボタン
(TAPE ● II) 43、45
- ⑲ 電源ボタン 15
- ⑳ MD 録音モード切換ボタン 32
- ㉑ オートマークボタン 39
- ㉒ トップポジションボタン 40
- ㉓ マイトラックエディットボタン 37
- ㉔ テープ再生ボタン (▶) 23
- ㉕ グループボタン 46
- ㉖ テープ停止ボタン (■) 23
- ㉗ チューニングアップ/
CD・MD 早送り、頭出し/
テープ早送りボタン (▶▶)
..... 19、21、23、28
- ㉘ 音量ボタン (+/-) 26
- ㉙ 決定ボタン 17
- ㉚ カーソル/録音レベル/チューナー
プリセットボタン 17、25、63
- ㉛ 文字入力/CD・MD・チューナー
ダイレクトボタン 18、20、25
- ㉜ 記号/タイムボタン 29、51
- ㉝ 表示切換ボタン 29
- ㉞ イコライザーボタン 26

システムを接続する

SD-GX1

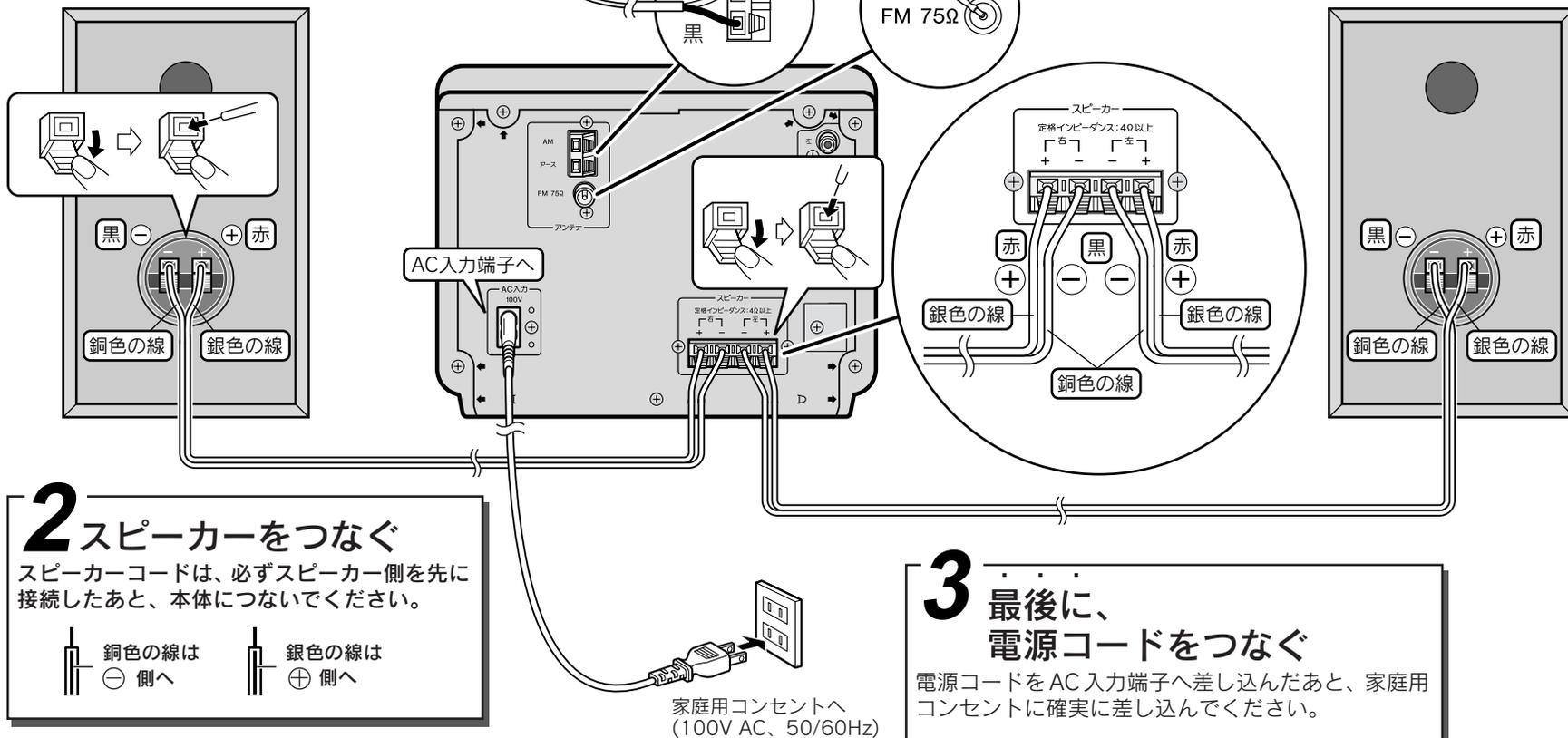
1 アンテナをつなぐ

- FM用アンテナは、放送が最もよく聞こえる位置に、アンテナの先を画びょうなどで固定します。
- AM用ループアンテナは、最もよく聞こえる方向にしてください。

AM用ループアンテナ

FM用アンテナ

- テレビ音声を受信中に“ブー”という音がしたり、同調が不安定になったときは、FM用アンテナを調整してください。
- FM・AM用アンテナは、本体や電源コード、スピーカーコードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。



2 スピーカーをつなぐ

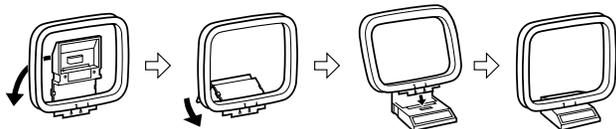
スピーカーコードは、必ずスピーカー側を先に接続したあと、本体につないでください。



3 最後に、電源コードをつなぐ

電源コードをAC入力端子へ差し込んだあと、家庭用コンセントに確実に差し込んでください。

■ AM用ループアンテナの組立かた

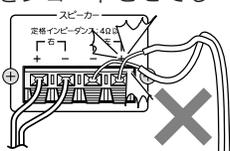


AM用ループアンテナは壁に取り付けることができます。



■ スピーカーコードをつなぐときのご注意

- スピーカーの接続は、必ず電源コードを抜いてから行ってください。
- 付属のスピーカーは、SD-GX1専用です。付属のスピーカーを他の機器に接続しないでください。また、他のスピーカーをSD-GX1に接続しないでください。故障の原因となります。
- この製品のスピーカー端子のマイナス（-）側は、その他のアース（GND）とは、回路が独立しています。スピーカーコードの先端（金属部分）を本体のアース（GND）に触れないよう、注意してください。
- スピーカー端子と本体のアース（GND）がショートすると、故障の原因になります。また、スピーカー端子には、スピーカー以外の機器（セレクターなど）を接続しないでください。
- スピーカーコードをショートさせないでください。電源が入っているときに、誤ってスピーカーコードをショートさせてしまうと、故障の原因となることがあります。
- スピーカーコードの⊕（プラス）と⊖（マイナス）、左右チャンネルをまちがえないようにつないでください。
- スピーカーの上に立ったり、座ったりしないでください。



■ 電源コードについてのご注意

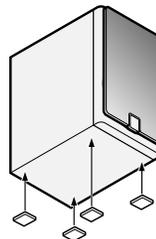
- 電源コードを抜くときは、本体の電源を切ってからプラグを持って抜いてください。線を引っ張ると断線の原因となります。
- 付属品以外の電源コードは絶対に使用しないでください。故障や事故の原因となります。

節電のために

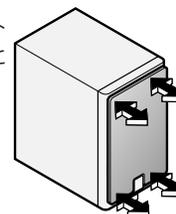
- 旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。電源を切っていても、わずかですが電力を消費しています。
- 電源コードを抜くと時計が止まり、1日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。

■ スピーカーについて

付属のスピーカー用すべり止めシートをスピーカーの底面の角に合わせて貼り付けてください。

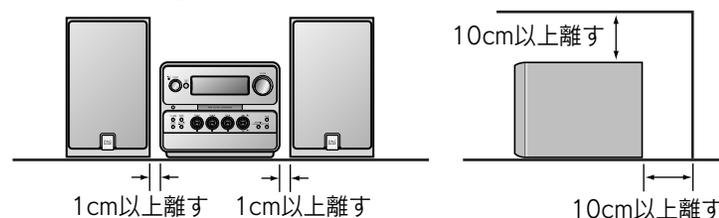


スピーカーネットは、取り外すことができます。



■ 設置について

この製品の側面、天面、背面は熱くなります。放熱をよくするため、システムの間は少し離して置き、壁からは10cm以上離して置いてください。

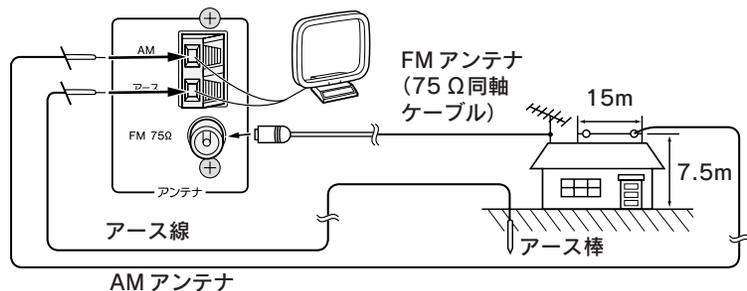


お知らせ

- 製品を移動させるときは、必ずCD、MD、テープを取り出してください。CD、MD、テープが製品の中につまって、故障の原因となることがあります。
- この製品は、5℃～35℃の場所でお使いください。
- スピーカーは防磁タイプではありませんので、テレビにあまり近づけないでください。テレビの画面が色ズレなどを起こすことがあります。
- この製品をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してください。
- 振動しやすい場所で使ったり、本体に衝撃を与えると、音とびを起こすことがあります。安定した場所でお使いください。

屋外アンテナの接続

付属のアンテナでラジオ放送がきれいに聞こえないときは、屋外アンテナを設置することができます。



- アンテナ工事には、技術と経験が必要です。また、高い所での作業は危険です。設置するときは、販売店に相談してください。
- AM用外部アンテナを接続するときは、AM用ループアンテナを接続したままにしておいてください。

屋外アンテナの設置場所について

- 放送局の送信アンテナがある方向に立てます。
- ビルや山のかげなど、障害物がある所では、最もよく受信できる所に立てて方向も変えてみます。
- 自動車や電車の雑音が入らないよう、道路や線路から離れた所、またはそれが見えない所に立てるようにしてください。
- 送電線の下には立てないでください。送電線にアンテナが触れると大変危険です。
- 落雷のおそれがありますので、あまり高い所には立てないでください。

アース棒について

アースの接続（接地）は、万一の感電事故を防止することができます。アース棒を地中に埋めるか、または鉄製の水道管につないでください。危険ですので、ガス管にはつながないでください。

本体操作レバーの使いかた

SD-GX1



たとえば…

MD を再生したいときは (▶||)



上方向に軽く押す。

再生を止めたいときは (■)



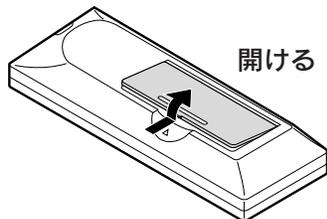
下方向に軽く押す。

ご注意

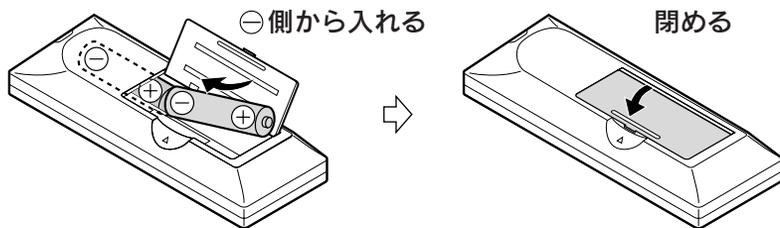
レバーは強く上げたり下げたりすると、故障の原因となります。軽く操作してください。

リモコンに乾電池を入れる

① フタを開ける。



② 単3乾電池を2本入れる。



乾電池の方向に注意して入れてください。
⊕ ⊖ をまちがえると、故障の原因となります。

リモコン用乾電池の交換時期は？

通常のご使用で約1年です。

リモコンセンサーに近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

お知らせ

- リモコンには充電池（ニカド電池など）を使用しないでください。充電池では正しく動作しません。
- リモコンセンサーに強い光があたる場所では使用しないでください。誤動作の原因となります。
- リモコンセンサーや送信部にシールなどを貼らないでください。リモコン操作ができなくなります。

電源を入れる

SD-GX1

POWER (本体) または **電源** (リモコン) を押す。

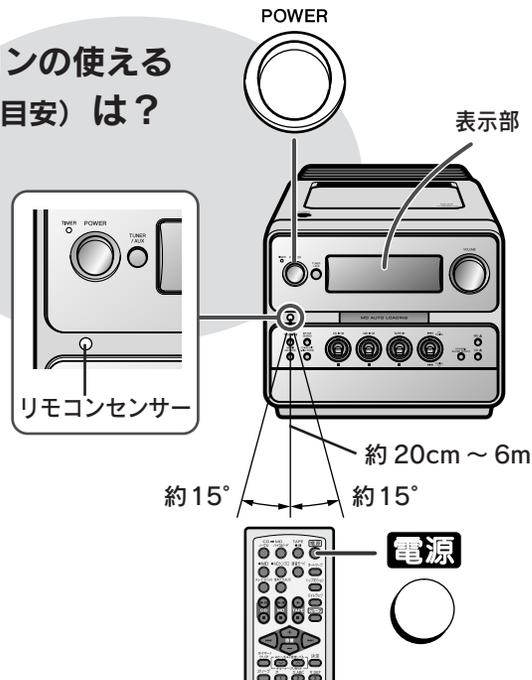
- 電源が入ると、表示部が点灯します。
- 電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、リモコンの乾電池が正しく入っているか、確認してください。

電源を切るには…

もう一度、**POWER** または **電源** を押す。

電源を切ったあとの2～3秒は、すぐに電源が入りません。

リモコンの使える範囲（目安）は？



2章

準備

屋外リモコンテナの接続を入れる／本体操作レバーの使いかた

表示の設定を切り換える

■ デモ表示に設定したいとき

電源を切ったときに、表示部が自動的に点灯し、いろいろな表示内容が変わることをデモ表示と呼びます。

お買いあげ時は、デモ表示は設定されていません。

はじめに  を押して、電源を切ります。

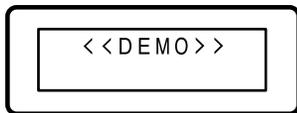
(電源を切った状態で操作します。)



デモ表示にするには (設定)

電源が切れているときに…

本体の  を 3 秒以上押す。



デモ表示をやめるには (解除)

デモ表示中に、 を押す。

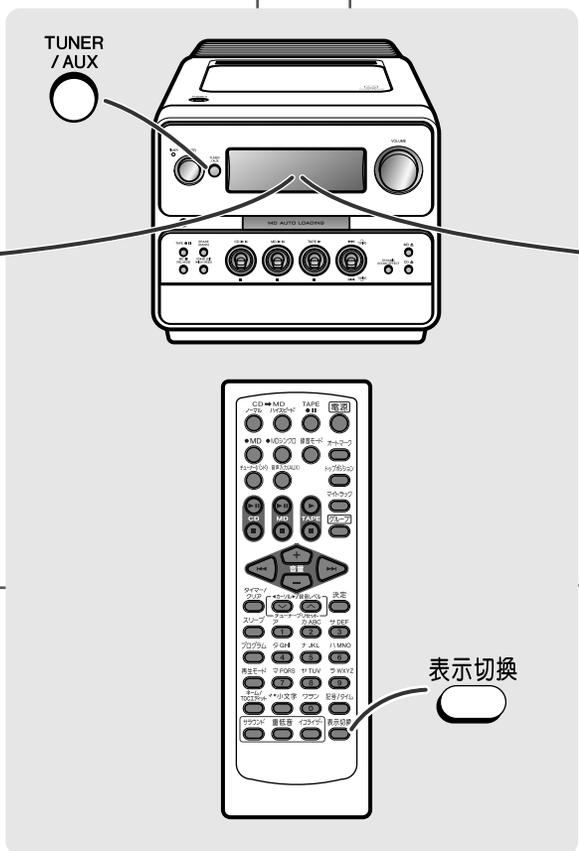
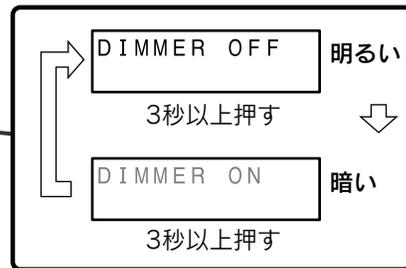
- 電源が入っているときに  を押しても、デモ表示の設定や解除はできません。

■ 表示の明るさを変えたいとき

電源を入れて、リモコンの  を 3 秒以上押す。

押すたびに次のように切り換わります。

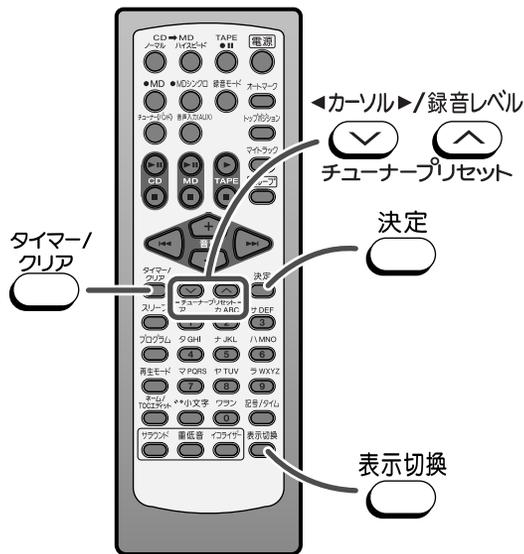
デモ表示中に明るさを変えることはできません。



時計を合わせる

SD-GX1

日付・時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマーが使用できるようになります。(P.60)
また、MDに録音したとき、録音日時が自動的にMDに記録されます。(録音日時 P.29)



(例) 2004年12月1日午前9時に合わせるとき

- 電源**
○を押して、電源を入れる。
- タイマー/クリアを押す。 TIME ADJUST
- 1分以内に…
決定を押す。 00:01.01
- ↑または↓を押して、「年」を合わせる。
2004年は、「04」と合わせてください。
決定を押す。 04:01.01
「年」

同じようにして、「月」「日」「時」「分」を合わせます。

04:12:01
「月」「日」

AM 9:00
「時」「分」

- 時刻は12時間制で表示されます。時計には、午前 (AM) / 午後 (PM) の区別があります。AM 0:00 → 夜の12時 / PM 0:00 → 昼の12時
- 数秒後、もとの表示に戻ります。

この製品の時計 (年・月・日) は、2000年1月1日～2099年12月31日まで対応しています。

時刻を確認するには

電源が入っているとき

- リモコンの^{タイマー/クリア}を押す。
- ↑または↓で時刻表示を選ぶ。
約1分表示されて、もとの表示に戻ります。
すぐにもとの表示に戻すには、もう一度^{タイマー/クリア}を押します。

電源が切れているとき

- 表示切替
リモコンの○を押す。
時刻が約5秒表示されます。

日付や時刻を修正するには

時計合わせの操作を始めからやり直します。
操作2では「^{タイム アジャスト}TIME ADJUST」のかわりに「^{ワンス タイマー}ONCE TIMER」が表示されますので、↑または↓で時刻表示を選んだあと、決定○を押してください。

お知らせ

時計の精度には、若干の誤差がありますので、時刻の補正を定期的に行うことをおすすめします。

ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、時計が止まります。時計を合わせ直してください。

2章
準備

表示の設定を切り換える / 時計を合わせる

CDを聞く

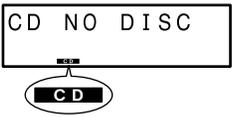
SD-GX1

1 POWER 電源を入れる。

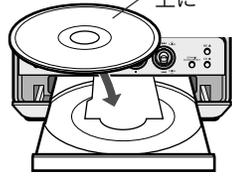


2 CD 入力をする。

CD NO DISC



3 CD 印刷面を上に入れてください。



- CDトレイが開きます。
- CDに傷をつけないように、静かに置いてください。
- 8cm CDを入れるときは、CDトレイの中央部に置いてください。

4 CD CDトレイを閉じる。



BEST HIT

↓

12 54:09

- CD TEXTマークのついたCDでは、ディスク名が表示されます。

5 CD 再生する。



- 1曲目から順に再生が始まります。
- CD TEXTマークのついたCDでは、曲名が表示されます。

1 0:05

聞きたい曲から聞くには (ダイレクト選曲)

1. リモコンの  を押す。
2. リモコンの **0** ~ **9** で聞きたい曲番を指定する。
3. リモコンの  を押す。
指定した曲番から再生が始まります。

- 10 曲目以降の曲番の選びかた
- 例) 10 曲目 **1** **0** → 
- 例) 28 曲目 **2** **8** → 

CDの取り出しかた

1. CDを停止させたあと、 を押す。
2. CDを取り出す。
3.  を押して、CDトレイを閉じる。

CDトレイが開いているときに電源を切ると、CDトレイは閉じます。



最後の曲の再生が終わると、停止します。

CDのいろいろな操作

	本体	リモコン	
再生			再生します。
停止			停止します。
一時停止			再生中に操作する。 一時停止中に操作すると、再生になります。
曲の頭出し			再生中に操作する。 くり返して押すと、選んだ曲の頭から再生します。 停止中に操作すると、曲番を選ぶことができます。
	(例：再生中のとき) 		
早送りや早戻し			再生中に操作する。 指を離すと、その位置から再生します。
	上げ(下げ) 続ける (例：早送りのとき) 	押し続ける	

CDテキスト対応だから…

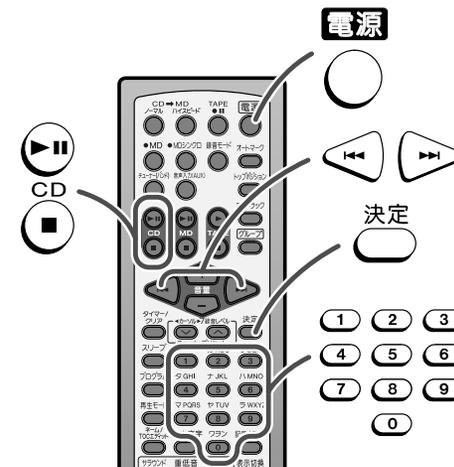
CD TEXT マークのついたCDで文字情報が記録されていれば、ディスク名や曲名が表示されます。

ご注意.
CDトレイは、手で無理に止めたり、動かしたりしないでください。故障の原因となります。また、開閉中に指などをさまないように注意してください。

お知らせ.

- 本体に衝撃を与えたり、振動しやすい場所で使うと、音とびを起すことがあります。安定した場所でお使いください。
- CDの内容によっては、音量の上げすぎで音とびを起すことがあります。そのときは、音量を少し下げてください。
- キズがついていたり、汚れているCDを使うと、音とびの原因となります。
- ひらがなやカタカナ、漢字で入力されているCDは、ディスク名や曲名が表示されません。
- 音楽用CD-RやCD-RWも再生できます。(P.66)
- ランダム再生 (P.27) やプログラム再生 (P.28) を設定しているときは、ダイレクト選曲することはできません。

リモコンで操作するときを使うボタン



3章

CD・MD
テープラジオ
間く

CDを聞く

MDを聞く

SD-GX1

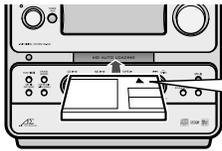
1 POWER 電源を入れる。



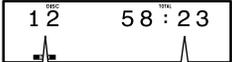
2 MD 入力をする。 下げる



3 MDを入れる。



1. 矢印マークのついている面を上にする。
2. 矢印の方向に入れる。



ディスク名があるとき表示

総曲数 総再生時間

4 MD 再生する。 上げる



- 1曲目から順に再生が始まります。
- 曲名が入っているときは、曲名を表示します。

最後の曲の再生が終わると、停止します。

聞きたい曲から聞くには (ダイレクト選曲)

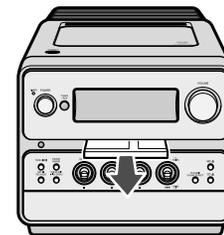
1. リモコンの  を押す。
2. リモコンの  ~  で聞きたい曲番を指定する。
3. リモコンの  を押す。
指定した曲番から再生が始まります。

10曲目以降の曲番の選びかた

- 例) 10曲目   → 
- 例) 28曲目   → 
- 例) 105曲目    → 

MDの取り出しかた

- 1 MD を停止させる。
- 2  を押す。



MDのいろいろな操作

	本体	リモコン	
再生			再生します。
停止			停止します。
一時停止			再生中に操作する。 一時停止中に操作すると、再生になります。
曲の頭出し			再生中に操作する。 くり返して押すと、選んだ曲の頭から再生します。 停止中に操作すると、曲番を選ぶことができます。
	(例：再生中のとき) 		押す → 選んだ曲の頭から再生
早送りや早戻し			再生中に操作する。 指を離すと、その位置から再生します。
	(例：早送りのとき) 		押し始め → 離す (通常の再生に戻る)

MDLP対応だから…

モノラル長時間録音や2倍・4倍長時間（ステレオ）で録音された曲も再生できます。

ご注意.....

- MDを入れるときは、必ず電源を入れておいてください。電源が切れているときに、無理にMDを押し込むと、故障の原因となります。
- 製品を移動させるときは、必ずMDを取り出し、電源を切ったあとで電源コードを抜いてください。MDを入れたまま移動させると、MDが製品の中につまって、故障の原因となることがあります。

3章

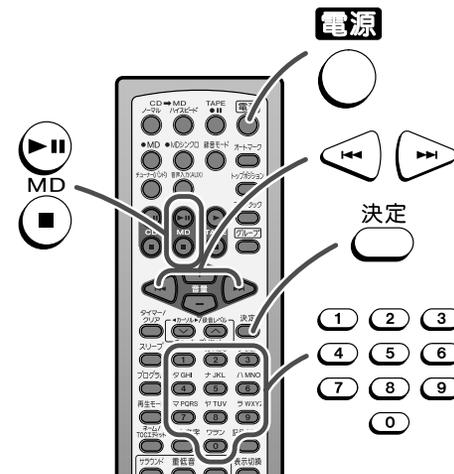
CD・MD
テープ・ラジオ
聞く

お知らせ.....

- [文字情報 英語]マークがついている再生専用MD（市販ソフトなど）は、ディスク名などの文字情報が表示できます。
- ひらがなや漢字で入力されているMDは、ディスク名や曲名は表示されません。
- 使用中は、MDが温かくなりますが、異常ではありません。
- MDは振動に対して音とびしくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。

MDを聞く

リモコンで操作するときを使うボタン



テープを聞く

SD-GX1

1 POWER 電源を入れる。

2 TAPE 入力を「TAPE」にする。

3 カセットホルダーを開けて、テープを入れる。

4 TAPE 3秒以上下げて、テープの種類を選ぶ。

5 TAPE 再生する。

再生したい面を上にする

開閉するときはこの部分を押す

PUSH OPEN/CLOSE

ノーマルテープ
NORMAL

ハイポジションテープ
HI POSITION
HIGH

TAPE >>>>>

- 3秒以上下げるごとに、切り換わります。
- お買いあげ時は「NORMAL」になっています。
- テープの最初から聞きたいときは、あらかじめテープを巻戻しておいてください。(P.23)

テープの片面が終わると、テープ再生は停止します。

テープのいろいろな操作

	本体	リモコン	
再生			再生します。
停止			停止します。
早送りや 早戻し			再生中または、停止中に操作する。 テープの片面が終わると、早送りや 早戻しは停止します。 途中で停止したいときは、 または を押してください。

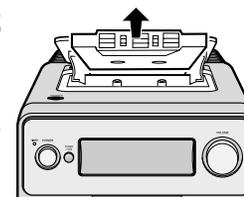
使用できるテープについて

テープの種類	再生	録音
ノーマル テープ	使用できます。 	使用できます。
ハイポジション または メタルテープ	使用できます。 	使用できません。 “HIGH” 表示が消え、 ノーマルテープの設定に なります。

使用するテープに合わせて、設定を切り換えてください。(P.22 手順 1～4)

テープの取り出しかた

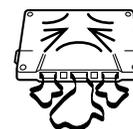
- ① テープを停止させる。
- ② カセットホルダーを開ける。
- ③ テープを取り出す。



3 章

CD・MD
テープ・ラジオ
聞く

100分を超える長時間テープについて

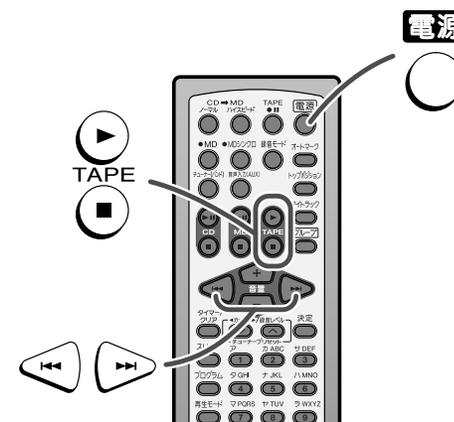


長時間テープは、薄く伸びやすく、たるみが発生しやすいため、テープが機械に巻き込まれる原因となります。
100分以下のテープをおすすめします。

お知らせ.....
使用中は、テープが温かくなりますが、異常ではありません。

テープを聞く

リモコンで操作するときを使うボタン

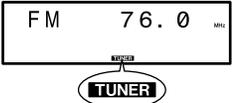


ラジオ放送を聞く

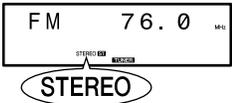
SD-GX1

1 POWER
電源を入れる。

2 TUNER / AUX
「FM(またはAM)」
を表示させる。



3 ERASE (BAND)
ラジオバンドを切り換える。
(くり返し押す)



FMステレオ



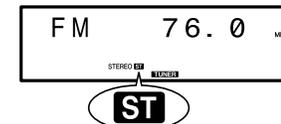
FMモノラル



AM

FM ステレオ放送を受信すると

FM ステレオモードを選んでいるときに、FM ステレオ放送を受信すると、「**ST**」が点灯します。



FM ステレオ放送を受信しても電波が弱いと「**ST**」が点灯しません。FM モノラルモードに切り換えて受信すると、聞きやすくなります。

TV 音声について

- テレビの1～3チャンネルの音声
が聞けます。
(FM 95.75 MHz、FM 101.75 MHz、FM 107.75 MHz)
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM 放送受信回路と兼用しています。
このため、地域によっては、FM 放送が混信することがあります。
- 音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声はモノラルで受信されます。

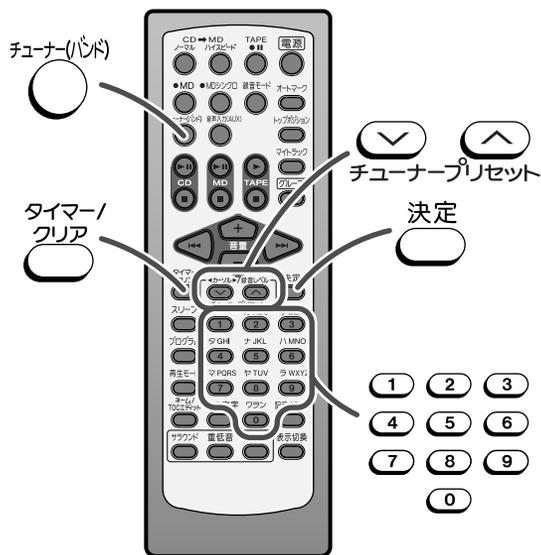
4 TUNING
放送局を選ぶ。

手動同調：
レバーを小刻みに動かして、希望する放送局を受信します。

自動同調：
レバーを0.5秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局だけを選んで自動的に受信します。

リモコンの ◀ または ▶ でも操作することができます。

AM放送とFM放送を合わせて、40局まで登録できます。
FM放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも登録されます。



■放送局を登録するには

- 1 登録したい放送局を受信する。
(P.24)
 - 2 を押して、登録モードにする。
 - 3 または を押して、登録する番号を選ぶ。
 - 4 を押す。
- すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。
- 5 他の放送局を登録するには、操作1～4をくり返す。

■登録した放送局を呼び出すには

- 1 を押す。
- 2 ~ を押して、登録した番号を選ぶ。
 または を押して呼び出すこともできます。
- 3 を押す。

ヒント 10局目以降の呼び出しかた

例) 10局目 →

例) 28局目 →

続けて押すときは、10秒以内に次のボタンを操作してください。

■登録した放送局をすべて消すには

1. を4秒以上押す。
2. 10秒以内に…
 を押す。

ご注意.....

一日以上電源コードを抜いたり、停電があると、登録した放送局は消えます。そのときは、もう一度登録し直してください。

お知らせ.....

- AM用ループアンテナは本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。このときは、手動同調をお使いください。

3章

CD・MD
テープラジオ
聞く

ラジオ放送を聞く

音量や音質をお好みに合わせる

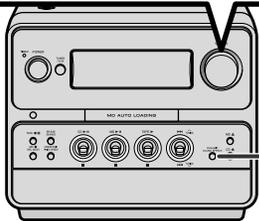
SD-GX1

音量を調整するには

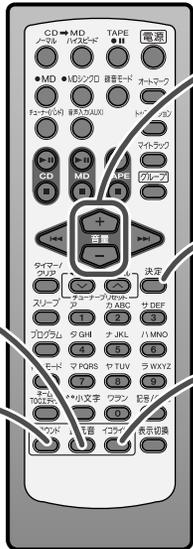
VOLUME 音量 0(小)~40(大)

を回すか、VOLUME 20

リモコンの + 音量 - を押す。



DYNAMIC SOUND EFFECT



+ 音量 -

決定

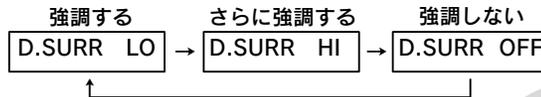
重低音

サウンド

イコライザ

音の広がりを設定するには

サウンド ○ を押す。(押すたびに切り換わります。)



重低音を強調するには

重低音 ○ を押す。(押すたびに切り換わります。)



ダイナミックサウンドエフェクト

DYNAMIC SOUND EFFECT ○ を押すと、サラウンドと重低音をそれぞれ切り換えなくても、図のように同時に設定することができます。(押すたびに切り換わります。)

	サラウンド	重低音
D.SOUND LO	強調する	強調する
D.SOUND HI	強調する	さらに強調する
D.SOUND OFF	強調しない	強調しない

音質を変えるには

イコライザ ○ を押す。(押すたびに切り換わります。)



マニュアルモード
(低音や高音をお好みに調整することができます。)

低音や高音を調整するには

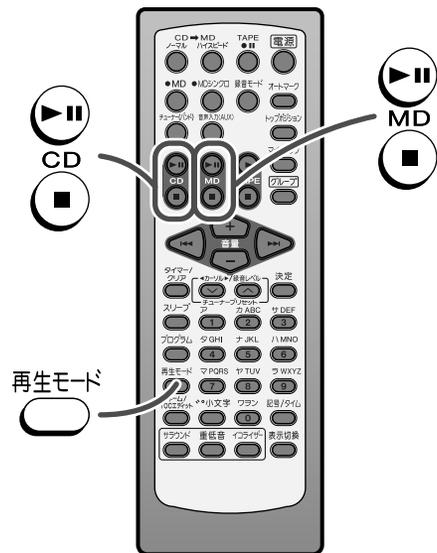
- 1 ○ をくり返し押して、“MANUAL”を選び、決定 ○ を押す。MANUAL
- 2 音量 - または + 音量 を押して、決定 ○ を押す。BASS 0
低音を調整し、- 音量 を押す。 -3(弱)~+3(強)
- 3 音量 - または + 音量 を押して、決定 ○ を押す。TREBLE 0
高音を調整し、- 音量 を押す。 -3(弱)~+3(強)

※音量や音質を設定したあと、5秒以上次の操作を行わないときは、もとの表示に戻ります。

CDやMDをくり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)

SD-GX1

リピート再生やランダム再生は、CDやMDで別々に設定することができます。

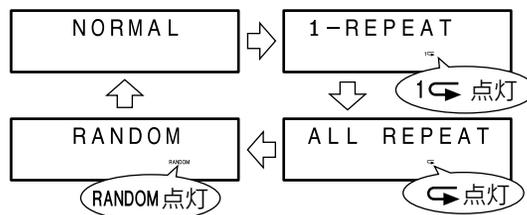


1曲だけのリピート再生をするときは、再生中に1曲リピート再生を選びます。

CDを聞くとき

1 CDを入れたあと…
CD を押す。

2 再生モード を押して、再生モードを選ぶ。

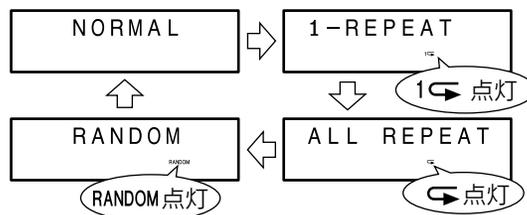


3 を押して、再生を始める。

MDを聞くとき

1 MDを入れたあと…
MD を押す。

2 再生モード を押して、再生モードを選ぶ。



3 を押して、再生を始める。

お知らせ

- リピート再生は、止めるまで続きます。お聞きになったあとは、必ず停止してください。
- CDやMDの再生中に再生モードを切り換えると、その時点からリピート再生またはランダム再生されます。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。(自分で選曲できません。)
- ランダム再生中は を押しても、聞いている曲以前への頭出しはできません。
- プログラム選曲を設定しているときは、再生モード を押しても、ランダム再生は選ばれません。
- MDのリピート再生やランダム再生の設定は、MDの録音操作をすると、解除されます。

■ 聞きたい曲だけをくり返して聞くにはプログラム再生 (P.28) 中に1曲リピート再生または全曲リピート再生を選びます。(操作2)

ノーマル再生 (NORMAL)	全曲を再生したあと、停止します。	
1曲リピート再生 (1-REPEAT)	1曲をくり返し再生します。	
全曲リピート再生 (ALL REPEAT)	全曲をくり返し再生します。	
ランダム再生 (RANDOM)	全曲を順不同に再生したあと、停止します。	

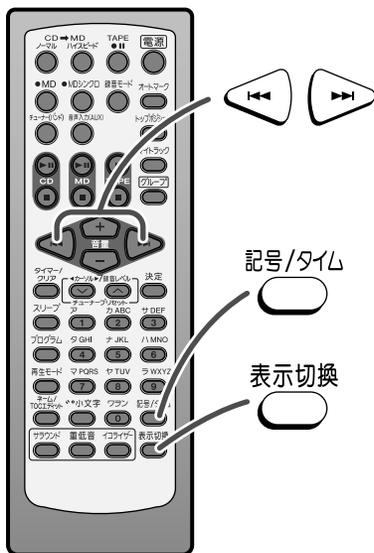
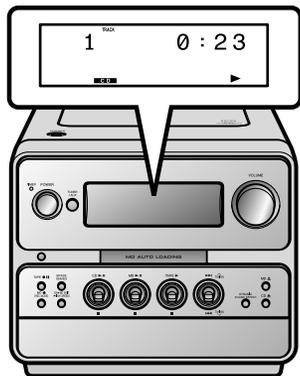
4章

CD・MD
いろいろな
聞きかた

音量や音質をお好みに合わせる／
CDやMDをくり返して聞く・順不同で聞く
27

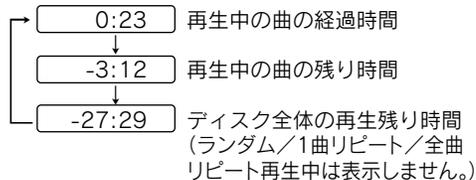
CD や MD の表示内容を切り換える

SD-GX1



記号/タイム
記号/タイム
を使って切り換える
(時間表示)

CD や MD の再生中にくり返して押すと…

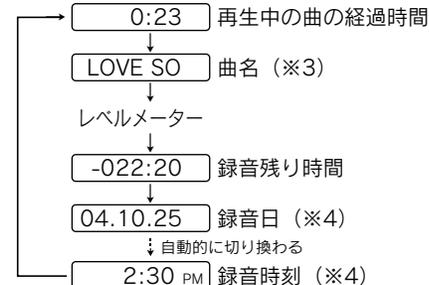


CD や MD の停止中に切り換えるには…

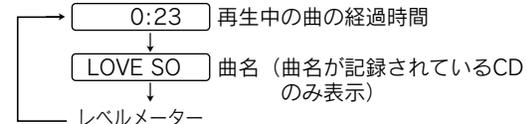
- 1 戻る または 進む を押して曲番を選ぶ。
3:27 選んだ曲の再生時間 (※1)
- 2 記号/タイム を押す。
-24:17 選んだ曲以降の
総再生残り時間 (※2)
もう一度押すと 1 の表示に戻ります。

表示切換
表示切換
を使って切り換える

MD の再生中にくり返して押すと…



CD の再生中にくり返して押すと…



お知らせ.....

- (※ 1) 曲名が記録されているときは、曲名を数秒間表示します。
- (※ 2) グループ録音した MD のときは、選んだグループの総再生残り時間を表示します。
- (※ 3) 曲名が記録されていないときは、“NO NAME” と表示します。
- (※ 4) 再生専用 MD は表示しません。
- この製品に表示される時間は、ジャケットに記載されている時間や実際に時計で計った時間とは、異なることがあります。

4 章

CD・MD
いろいろな
聞きかた

CD や MD の好きな曲だけを登録して聞く
CD や MD の表示内容を切り換える

MD に録音する前に

SD-GX1

■ 試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。(CD から MD に試し録音するときは、ノーマルスピードで録音してください。)
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

■ 音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(P.65)

ご注意.....

テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。

録音に雑音が入ることがあります。

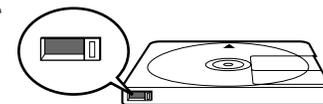
そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。

お知らせ.....

- 録音中に、音量や音質などを調整しても、録音には影響ありません。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。音とびを起す原因となります。
- 再生専用 MD (市販の音楽ソフト) には録音できません。
- MD に録音をする前に日付・時刻を合わせておくと、録音した日時が記録されます。(録音中に、日付・時刻を合わせても、録音日時は記録されません。)
- Hi-MD 専用のディスクは使用できません。

■ MD の誤消去防止について

録音用 MD には、誤消去防止用のツマミがついています。

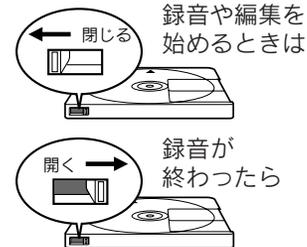


何のためにしているの？

誤消去防止用ツマミを開いておくと、

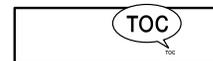
“PROTECTED” と表示され録音や編集ができないようになっています。

そのため、大切な録音を誤って消さないようにすることができます。



■ MD の TOC (Table of Contents) について

録音や編集をすると、画面に “TOC” が表示されます。



TOC とは、曲番や音声を認識するための目次情報です。

再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、この TOC で MD 全体を管理しているからです。

“TOC” 表示	意味	
TOC 表示中 ↓	録音や編集によって、TOC の情報が変更されていることを表しています。 録音や編集した情報は、MD には記録されていません。	未登録
TOC 点滅中 ↓	録音や編集した情報を MD に記録中です。 このようなときに記録されます。 ● 録音を停止したとき ● 入力を切り換えたとき ● MD を取り出したとき ● 電源を切ったとき	記録中
消灯	録音や編集した情報が MD に記録されました。	記録完

ご注意.....

録音中や “TOC” が表示中または点滅中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。TOC が正しく記録されず、録音や編集した情報が記録されません。

■ MDのハイスピード録音について

この製品は、CDからMDへ録音をするとき通常の4分の1の時間で録音することができます。

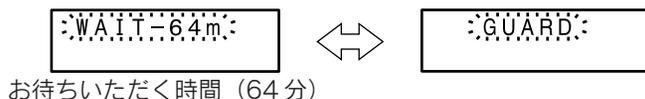
ハイスピード録音では、著作権保護を目的とした制約があります。

「著作権保護を目的とした制約」

CDからMDへ一度ハイスピード録音をしたあと、再び同じCDからハイスピード録音するときは、次に録音を始めるまでの、待ち時間が必要となります。

同じCDは、1回目のハイスピード録音を開始してから、74分経過した後で2回目のハイスピード録音を開始できます。

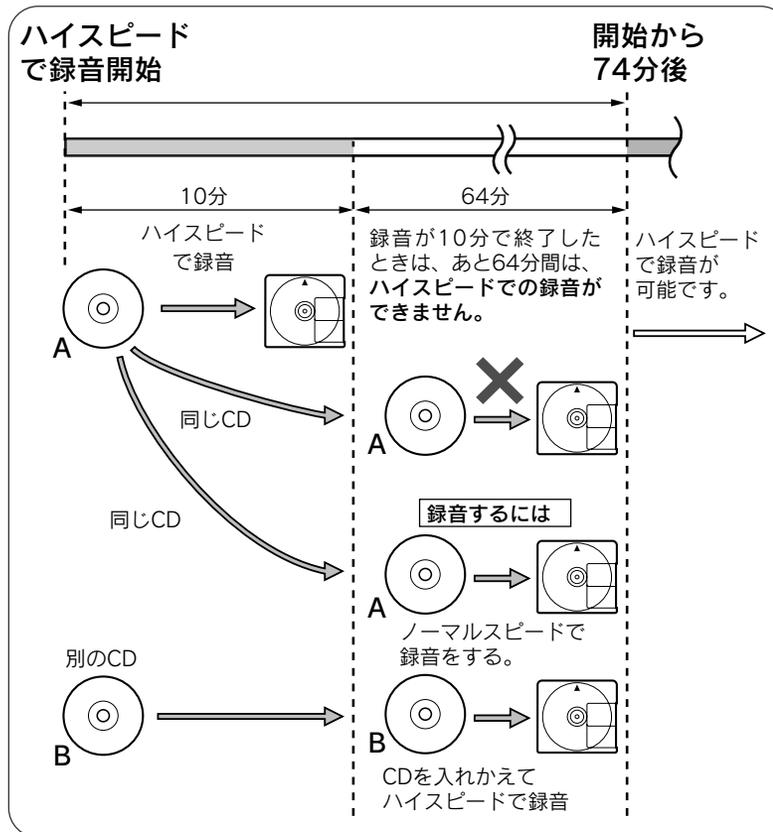
たとえば、CDからMDへのハイスピード録音が10分間で終了した場合、再び同じCDからハイスピード録音をするときには、64分間お待ちいただくこととなります。



同じCDから74分以内に2回目の録音をしたい場合は、ノーマルスピードで録音してください。

次のようなときも、74分間は、ハイスピードで録音をすることができません。

- ハイスピード録音を途中で止めたり、1曲でもハイスピード録音したCDから、もう一度録音しようとしたとき。
- 20枚のCDからハイスピード録音したあと、21枚目を録音しようとしたとき。



お知らせ

- ハイスピード録音中は、音は聞こえません。
- CDによっては、ハイスピード録音の時間に誤差が生じる場合があります。

5章

MD・テープ 録音

MDに録音する前に

MDの録音モードについて

SD-GX1

■ MDの録音モードや録音残り時間について

「録音モード」って何ですか？

SP、LP2、LP4、MPの4種類の方式があり、最大4倍の長時間録音ができます。

表示	録音モード	録音時間 (80分のMDの場合)
SP	標準録音 (ステレオ)	最大 80分 (標準)
LP2	2倍長時間録音 (ステレオ)	最大 160分 (標準録音時間の2倍)
LP4	4倍長時間録音 (ステレオ)	最大 320分 (標準録音時間の4倍)
MP	モノラル録音	最大 160分 (標準録音時間の2倍)

こんなときに便利です。

- 2枚のCDを1枚のMDに録音する。
- 4時間のラジオ放送を1枚のMDに録音する。

一度設定したあとは？

次に変更するまで変わりません。

お知らせ.....

2倍・4倍長時間録音をした曲は、2倍・4倍長時間再生に対応していない機器では再生できません。

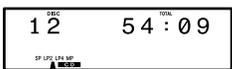
MDの4倍長時間録音(LP4)についてのご注意

4倍長時間録音(LP4)は、特殊な圧縮方法によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が発音される場合があります。音質を重視する録音を行うときには、ステレオ(SP)または2倍長時間録音(LP2)をおすすめします。

■ MDの録音モードの切り換えかた

録音を始める前に、MDの録音モードを合わせてください。

録音モード
○ をくり返し押す。



SP → LP2 → LP4 → MP

録音中は録音モードの切り換えはできません。

録音残り時間を確認するには

1.  を押して、入力を「MD」にします。
2.  をくり返し押すと、録音モードに合った録音残り時間を確認することができます。

SP -022:20

↓

LP2 -044:40

↓

LP4 -089:20

↓

MP -044:40

ステレオ録音モードでの録音残り時間

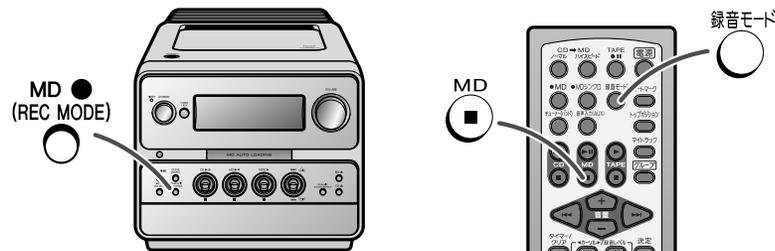
2倍長時間録音モードでの録音残り時間

4倍長時間録音モードでの録音残り時間

モノラル録音モードでの録音残り時間

- 録音残り時間を表示したあと、もとの表示に戻ります。
- 次に録音を開始するときは、ここで確認したモードで録音を開始します。

本体の  を押しても操作することができます。
このときは、録音の待機状態になります。



いろいろな録音方法について

■ MDへのいろいろな録音方法

CDを1曲目からまるごとMDに録音したい

録音に使うボタン

CD → MD
ノーマル ハイスピード

CD ▶ MD
エディット
P.34

CDの曲の途中をMDに録音したい
(曲のサビなど...)

録音に使うボタン

●MD

マニュアル録音
P.35

CDの途中の曲からMDに録音したい
(例えば、3曲目から...)

録音に使うボタン

●MD

シンクロ録音
P.36

CDの好きな曲だけをMDに録音したい

録音に使うボタン

CD → MD
ノーマル ハイスピード

マイトラック
エディット
P.37

テープやラジオ放送からMDに録音したい

録音に使うボタン

●MD

(テープ)
シンクロ録音、
(ラジオ)
マニュアル録音
P.38

すでに録音されているMDの先頭に新しい曲を録音したい

録音に使うボタン

(CD) CD → MD
ノーマル ハイスピード

(テープ、ラジオ) ●MD

トップ
ポジション
エディット
P.40

■ テープへのいろいろな録音方法

ラジオ放送をテープに録音したい

録音に使うボタン

TAPE

マニュアル録音
P.43

CDまたはMDからテープに録音したい

録音に使うボタン

TAPE

シンクロ録音
P.44

CDまたはMDの好きな曲だけをテープに録音したい

録音に使うボタン

TAPE

マイトラック
エディット
P.45

5章

MD・テープ
録音

MDの録音モードについて
いろいろな録音方法について

CDの1曲目からまるごとMDへ録音する (CD▶MDエディット)

SD-GX1

はじめに：

1. 電源を入れる。
2. 録音したいCDを入れる。
3. 録音用MDを入れる。

1 
 入力に「CD」にする。

2 MD ● (REC MODE) **録音モードを選ぶ。** (P.32)
  (くり返し押す)

表示	録音モード
SP	標準録音(ステレオ)
LP2	2倍長時間録音(ステレオ)
LP4	4倍長時間録音(ステレオ)
MP	モノラル録音

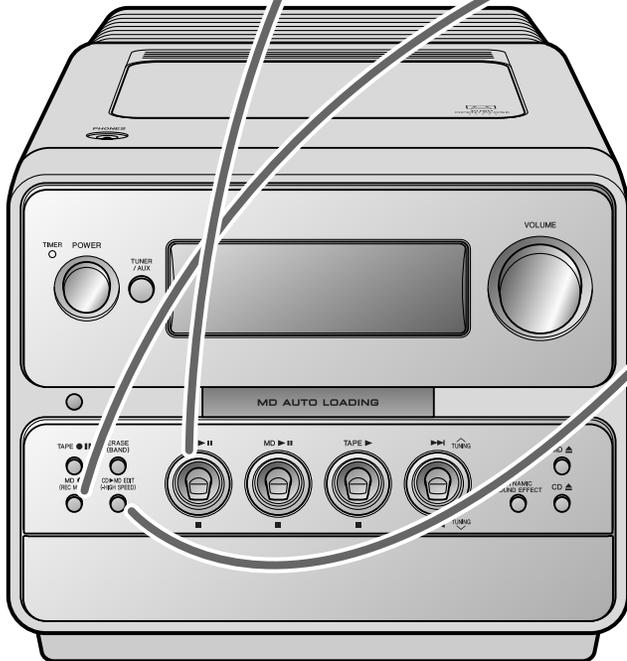
録音を停止するには


 CDとMDが停止したあと、MDに曲番を書き込みます。

曲番について



- CDと同じ位置に曲番がつけます。
- CDによっては、CDの曲番と録音されたMDの曲番が一致しないことがあります。



3 **定速で録音 (ノーマルスピード)** **録音を開始する。**
 CD▶MD EDIT (+HIGH SPEED)
 
 ● CDの1曲目から順番に録音が始まります。
 ● リモコンで録音を始めるときは、ノーマル または ハイスピード を押します。
 ● “Can't COPY” と表示されたら、アナログ方式で録音してください。(P.35)

4倍速で録音 (ハイスピード)
 CD▶MD EDIT (+HIGH SPEED)
 
 「WAIT-***m」と表示されたら、しばらくお待ちください。(P.31)

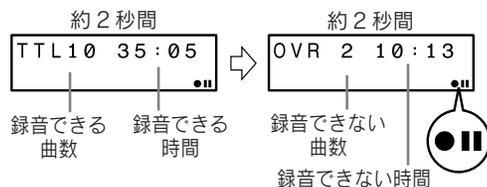
2秒以上

お知らせ

- ハイスピードで録音中は音は聞こえません。このとき、音量を操作すると“MUTE”と表示します。
- CDまたは、CD-R/RWディスクから、MDへハイスピードで録音したときは、ディスクの記録状態によっては、正常に録音されないことがあります。そのときは、ノーマルスピードで録音ください。
- CDによっては、4倍速録音の時間に誤差の生じる場合があります。

CDの再生が終わると、CDとMDは停止します。

● ヒント 録音操作をしたのに、こんな表示が出たときは？



これは、CDの全曲が録音できないことを表しています。

(録音できない曲数や時間をもう一度確かめるには、**記号/タイム**を押します。)

この表示が出たあとに…

録音できる曲だけ録音するとき

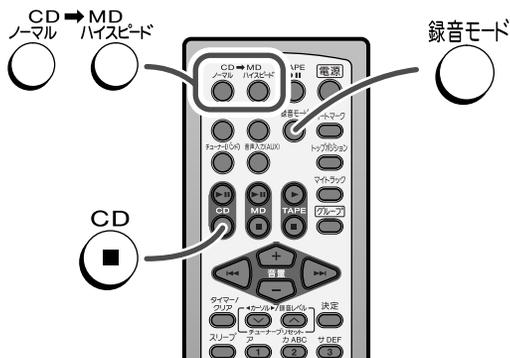
CD▶MD EDIT
(HIGH SPEED)



録音しないとき



リモコンで操作するときを使うボタン



■ “Can't COPY” が出たときは (アナログ録音)

CD-RやCD-RWからMDへ録音するときに、“Can't COPY”と表示されることがあります。これは著作権保護を目的として、デジタル録音を制限するものです。そのときは、次のようにアナログ方式で録音してください。

- 1 **CD** を押して、入力を「CD」にする。
- 2 **録音モード** を押して、録音モードを選ぶ。(P.32)
- 3 **MD** を押して、録音の待機状態にする。
- 4 **録音モード** を3秒以上押して、“ANALOG”を点灯させる。

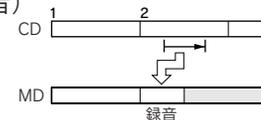
- 5 **CD** を押して、録音を開始する。
録音を停止するには、**MD** を押す。

本体の **MD** (REC MODE) では操作することはできません。

- 「CD」から他の入力に切り換えたり、電源を切ると、録音の設定はデジタルに戻ります。(“ANALOG”が消灯)
- “ANALOG”が点灯しているときに **ノーマル** または **ハイスピード** を押すと、録音の設定はデジタルに戻ります。
- 録音中に **ノーマル** / **録音レベル** を押すと、録音レベルの調整をすることができます。(P.36 手順③)

■ CDの曲の途中から録音する (マニュアル録音)

曲の途中から、好きな場所だけを録音することもできます。



- 1 CDを再生中に、録音したいところで **CD** を押して、一時停止する。
- 2 **録音モード** を押して、録音モードを選ぶ。(P.32)
- 3 **MD** を押して、録音の待機状態にする。
- 4 **CD** を押して、録音を開始する。
録音を停止するには、**MD** を押す。

- **ノーマル** または **ハイスピード** を押しても、マニュアル録音することはできません。(1曲目からの録音となります。)
- 録音レベルを調整することができます。(P.36) 調整するときは、手順①の前に行ってください。

■ 録音中の表示を切り換えるには

録音中に **表示切換** をくり返して押す。
(例：CDからの録音のとき)

表示切換



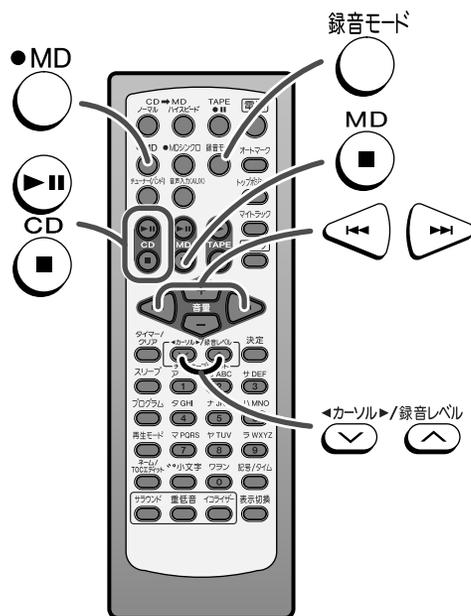
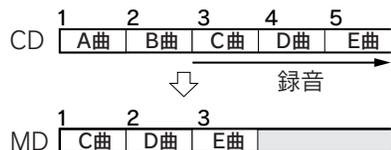
- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示に戻ります。
- 録音モードを「MP」にしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

CDの曲番を選んでMDへ録音する

(シンクロ録音)

SD-GX1

CDの途中の曲を選んで、その曲以降をMDに録音することができます。



- 1 を押して、入力を「CD」にする。
- 2 を押して、録音モードを選ぶ。(P.32)
- 3 または を押して、録音したい曲番を選ぶ。
録音したい曲番: 3 5:03
- 4 を押して、録音の待機状態にする。
録音したい曲番: 3 5:03
- 5 を押して、録音を開始する。
録音したい曲番: 3 0:03
ハイスピードで録音することはできません。

CDの再生が終わると、MDは録音の待機状態になります。

録音を停止するには

を押す。

お知らせ

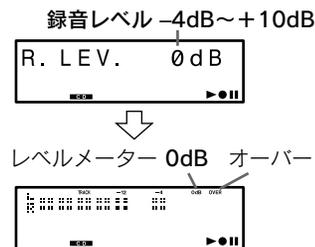
- または を押すと、途中の曲から録音することができます。1曲目からの録音になります。
- を使って録音するときは、自分で曲番をつけることができます。

録音中に、好きな所で を押してください。
(曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。)

■ 録音レベルの調整について

CDの音声レベルが低いときや、高いときは、録音をする前に録音レベルを調整することができます。録音の一時停止状態にする前に、以下の操作をしてください。

- 1 を押して、録音したい曲を再生する。
- 2 を押して、録音の一時停止状態にする。
- 3 を押して、録音レベルを調整する。



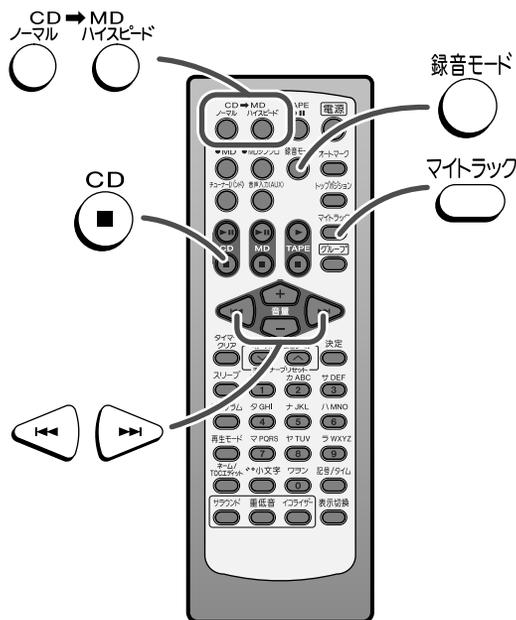
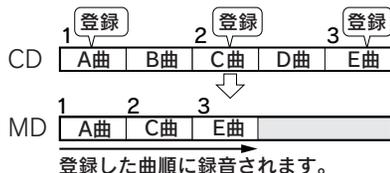
- 最も大きなレベルで“0dB”をこえないようにします。
- 録音レベルは-4dBから+10dBまで、2dBステップで調整することができます。

- 4 を押して、CDを停止する。
このあと、録音したい曲番を選んで(左の操作3)、録音を開始(左の操作5)してください。
(このとき、 を押す必要はありません。)

CDの好きな曲を登録してMDへ録音する (マイトラックエディット)

SD-GX1

CDの好きな曲だけを登録して、登録した順番にMDに録音することができます。(最大20曲)



- 1 **CD** を押して、入力を「CD」にする。
- 2 **録音モード** を押して、録音モードを選ぶ。(P.32)
(録音モードを選ぶときは、リモコンの **録音モード** を使用してください。本体の **MD (REC MODE)** を押すと、録音の待機状態になり、マイトラックエディットの設定ができません。)
- 3 **←** または **→** を押して、録音したい曲番を選ぶ。
- 4 **マイトラック** を押す。
- 5 操作3～4をくり返して登録する。
20曲まで登録できます。21曲以上を選曲すると、「EDIT OVER」が表示されます。
- 6 **ノーマル** または **ハイスピード** を押して、録音を開始する。
全曲録音できないときは、「OVR」が表示され録音は始まりません。(P.35)

録音が終わると、曲の登録は消えます。

■ CDを聞きながら登録するには

1. CDを再生中に録音したい曲がでてきたら、**マイトラック** を押す。
曲が登録されます。(20曲まで登録できます。)
2. 登録が終わったら、**CD** を押して、再生を止める。
3. **ノーマル** または **ハイスピード** を押して、録音を開始する。

■ 録音を開始する前に曲の登録を取り消すには
1曲ずつ消すときは:
消したい曲を選んで、**マイトラック** を押す。
(曲番の「J」マークを消灯させます。)

全曲消すときは:
停止中に、**CD** を押す。

お知らせ

- マイトラックエディットで選曲をしているときは、「CD」から他の入力に切り換えることができません。他の入力にしたいときは、選曲を解除してください。
- ランダム再生を設定しているときは、マイトラックエディットは使用できません。ランダム再生を解除してください。
- リピート再生を設定しているときに、マイトラックエディットを使用すると、録音中はリピート再生が解除されます。

5章

MD・テープ 録音

テープやラジオ放送からMDへ録音する

SD-GX1

はじめに： 1.電源を入れる。
2.録音用MDを入れる。



録音中に、MDの残り時間を確認することができます。
(☞ P.39)

■ テープから録音するとき (シンクロ録音)

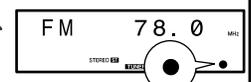
- 1  1 入力「TAPE」にする。
- 2 再生するテープを入れる。
(☞ P.22)
• 録音レベルの調整をすることができます。
(☞ P.36)
CDのかわりにテープを再生して録音レベルを調整してください。
- 3  3 MD ● (REC MODE) 録音の待機状態にする。
• くり返して押すと、録音モードを選ぶことができます。(☞ P.32)

- 4 録音中の曲番のつけかたを
変更することができます。 (ヒント)
(☞ オートマーク:P.39)
- 5  5 TAPE ▶ 録音を開始する。


テープの再生が終わると、MDは録音の待機状態になります。また、MDの録音残り時間がなくなると、MDは停止します。

■ ラジオ放送から録音するとき (マニュアル録音)

- 1  1 TUNER / AUX 入力「FM」または「AM」にする。
- 2 録音したい放送局を選ぶ。
(☞ P.24)
- 3  3 MD ● (REC MODE) 録音の待機状態にする。
• くり返して押すと、録音モードを選ぶことができます。(☞ P.32)

- 4 録音中の曲番のつけかたを
変更することができます。 (ヒント)
(☞ オートマーク:P.39)
- 5  5 MD ▶ 録音を開始する。


MDの録音残り時間がなくなると、MDは停止します。

録音を一時停止するには



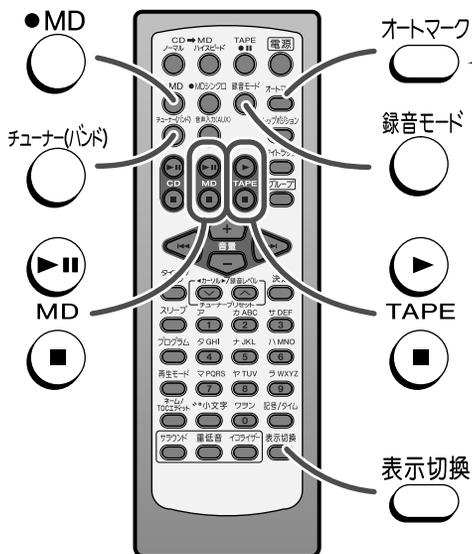
もう一度上げると、録音が再開します。

録音を停止するには



MD が停止したあと、MD に曲番を書き込みます。

リモコンで操作するときを使うボタン



■ オートマークについて

ヒント テープやラジオ放送、他の機器からMDに録音するときは、曲番のつけかたを変えることができます。

録音を始める前に、リモコンの **オートマーク** を押して変える。

A.MARK OFF 初期値 OFF

はじめは、1回の録音がひと続きの曲として録音される設定になっています。(録音を停止したり、一時停止すると、次に録音を再開したとき、曲番が1つ増えます。)

A. MARK OFF



A.MARK ON

※テープや他の機器のときのみに

録音されるMD

(A曲)	(B曲)	(C曲)
------	------	------

T.MARK-5

T.MARK-10

変えたいときは

＜テープや他の機器から録音するときのみ＞

A.MARK ON

再生音に1秒以上の無音があると曲番がつきます。



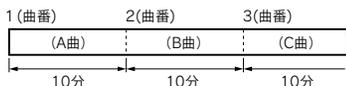
T.MARK-5

録音が始まって、5分おきに、曲番がつきます。



T.MARK-10

録音が始まって、10分おきに、曲番がつきます。



- オートマークによる5分おき、10分おきの曲番は、正確な時間につかないことがあります。
- オートマークの設定に関係なく、**MD** を押すと、好きな所で曲番をつけることができます。(曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。)

■ 録音中の表示を切り換えるには

録音中に **表示切換** をくり返して押す。

(例：ラジオからの録音のとき)



- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示に戻ります。
- 録音モードをMPにしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

お知らせ

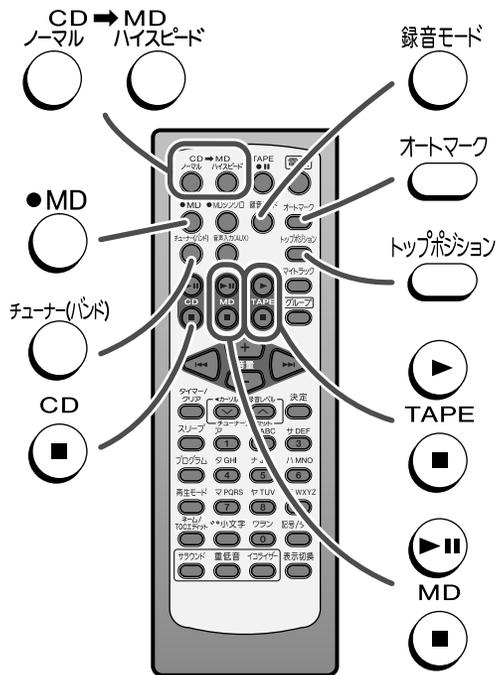
- AM放送を録音するときは、録音の待機状態のときに、AMアンテナを本体から離して、AM放送が最もきれいに聞こえるように調整してください。
- 雑音の多いテープをMDに録音すると、**[A.MARK ON]** の動作が正しく働かないことがあります。
このときは、**[A.MARK OFF]** で録音してください。

録音済み MD の先頭に録音する

(トップポジションエディット)

SD-GX1

録音済みMDの先頭に、曲をあとから録音することができます。



CD から

テープから

ラジオから

- 1 **CD** を押して、入力を「CD」にする。
- 2 **録音モード** を押して、録音モードを選ぶ。(P.32)
(録音モードを選ぶときは、リモコンの **録音モード** を使用してください。本体の **MD (REC MODE)** を押すと、録音の待機状態になり、トップポジションエディットの設定ができません。)
- 3 **トップポジション** を押す。
例：CD の表示
1 2 54:09
点灯
もう一度押すと、設定が解除されます。
- 4 **ノーマル** または **ハイスピード** を押して、録音を開始する。

- 1 **TAPE** を押して、入力を「TAPE」にする。
- 2 **録音モード** を押して、録音モードを選ぶ。(P.32)
(録音モードを選ぶときは、リモコンの **録音モード** を使用してください。本体の **MD (REC MODE)** を押すと、録音の待機状態になり、トップポジションエディットの設定ができません。)
- 3 **トップポジション** を押す。
例：CD の表示
1 2 54:09
点灯
もう一度押すと、設定が解除されます。
- 4 **MD** を押して、録音の待機状態にする。
- 5 **オートマーク** を押して、曲番のつけかたを選ぶ。(P.39)
- 6 **TAPE** を押して、録音を開始する。
テープの再生が終わると、MD は録音の待機状態になりますので、**MD** を押してください。

- 1 録音したい放送局を受信する。(P.24)
- 2 **録音モード** を押して、録音モードを選ぶ。(P.32)
(録音モードを選ぶときは、リモコンの **録音モード** を使用してください。本体の **MD (REC MODE)** を押すと、録音の待機状態になり、トップポジションエディットの設定ができません。)
- 3 **トップポジション** を押す。
例：CD の表示
1 2 54:09
点灯
もう一度押すと、設定が解除されます。
- 4 **MD** を押して、録音の待機状態にする。
- 5 **オートマーク** を押して、曲番のつけかたを選ぶ。(P.39)
- 6 **MD** を押して、録音を開始する。
録音が終わったら **MD** を押す。

お知らせ

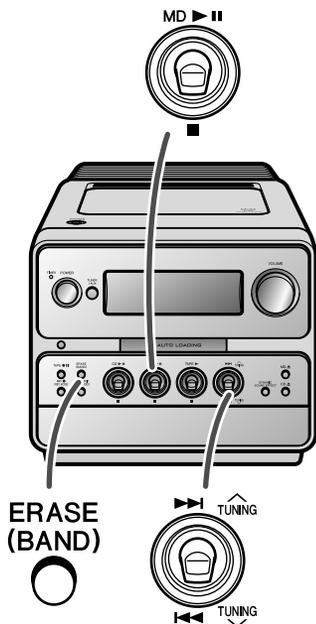
- 録音が終わると、トップポジションエディットの設定は解除されます。
- 録音中や録音の待機状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。
- 入力を「AUX」にすると、ラジオから録音するときと同じようにトップポジションエディットを使用することができます。

MD に録音した曲を消す

SD-GX1

不要になった曲を消すことができます。曲を消すと、1枚のMDをくり返して使うことができます。

ご注意.....
曲を消すと、もとは戻せません。消してもよいか、よく確かめてから操作してください。



■ 曲を1曲ずつ消したいとき (トラックイレース)

- 1 停止中に消したい曲番を選ぶ。
再生の一時停止中にもできます。
- 2 ERASE (BAND) 押す。 ERASE 2?

中止するには ↓
- 3 ERASE (BAND) 3秒以上押す。 COMPLETE

 - 1曲消えます。
 - グループ内のすべての曲を消すと、そのグループも消えます。

曲を消したあとは、あとでどれくらい録音できるようになったのか、録音残り時間を確かめておく と便利です。(P.32)

■ MDのすべての曲を一度に消したいとき (オールイレース)

- 1 下げて、停止状態にする。 12 42:33
- 2 ERASE (BAND) 押す。 ALL ERASE?

中止するには ↓
- 3 ERASE (BAND) 3秒以上押す。 COMPLETE

BLANK MD

すべての曲が消えます。

お知らせ

- リモコンの で、“^{トラックイレース}Tr-ERASE” や “^{オールイレース}ALL ERASE” を選んで消去することもできます。
- マイトラックエディットで曲を登録しているときや、ランダム再生を設定しているときは、曲を消すことはできません。登録や設定を解除してください。

5章

MD・テープ
録音

録音済みのMDの先頭に録音する

テープに録音する前に

SD-GX1

■ 試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

■ 音楽著作権について

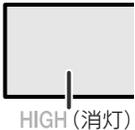
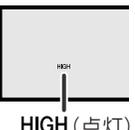
あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(P.65)

ご注意.....
 テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。録音に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。

お知らせ

- 録音中に、音量や音質などを調整しても、録音には影響ありません。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。音とびを起こす原因となります。

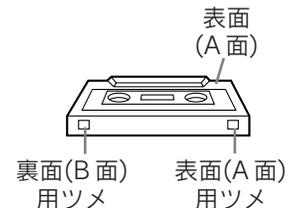
■ 使用できるテープについて

テープの種類	再生	録音
ノーマルテープ	使用できます。 ○  HIGH (消灯)	使用できます。 ○
ハイポジションまたはメタルテープ	使用できます。 ○  HIGH (点灯)	使用できません。“HIGH”表示が消え、ノーマルテープの設定になります。 ×

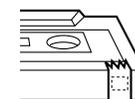
録音するときは、ノーマルテープのみお使いください。

■ テープの誤消去防止について

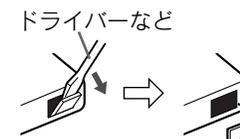
テープに録音をするときは、誤消去防止用ツメがあることを確かめてください。テープには、表面 (A面) と裏面 (B面) に誤消去防止用のツメがついています。



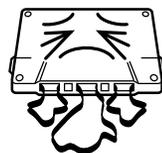
誤消去防止用ツメが折ってあると“^{プロテクトド}PROTECTED”と表示され、録音ができません。録音するときは、セロハンテープなどで誤消去防止用ツメの部分をつさいでください。



大切な録音を誤って消さないために、録音が終わったあとに、誤消去防止用ツメをとりのおきます。

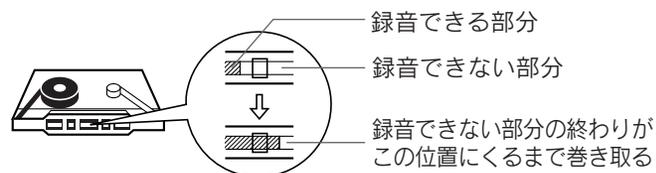


■ 100分を超える長時間テープについて



長時間テープは、薄く伸びやすく、たるみが発生しやすいため、テープが機械に巻き込まれる原因となります。100分以下のテープをおすすめします。

■ テープの始めの透明部分について



透明部分 (リーダーテープ) には録音できませんので、あらかじめ巻き取っておいてください。巻き取っていないと、録音したつもりでも最初の数秒間は録音されません。

ラジオ放送をテープへ録音する

(マニュアル録音)

SD-GX1

はじめに： 1.電源を入れる。
2.録音用ノーマルテープを入れる。



1 TUNER / AUX 入力「FM」または「AM」にする。

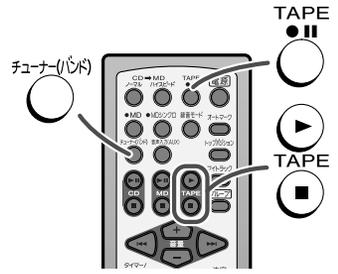
2 録音したい放送局を選ぶ。
(☞ P.24)

3 TAPE ●|| 録音の待機状態にする。

4 TAPE ↑ 録音を開始する。

テープの片面が終わると、テープは停止します。

リモコンで操作するときを使うボタン



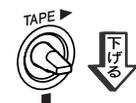
録音を一時停止するには



録音を再開するには、



録音を停止するには



A M 放送の録音中に、“ピー”や“ビー”というビート音が出るときは

1. TAPE ●|| を押して、録音の待機状態にします。
2. TAPE ●|| を3秒以上押して、テープレコード“TAPE REC A”または“TAPE REC B”のビート音の少ない方を選びます。



録音済みのテープの音を消すには

1. 電源を入れて、録音済みのテープを入れる。
2. TAPE ●|| を押して、入力「TAPE」にする。
3. TAPE ●|| を押したあと、TAPE ↑ を押す。

5章

MD・テープ
録音

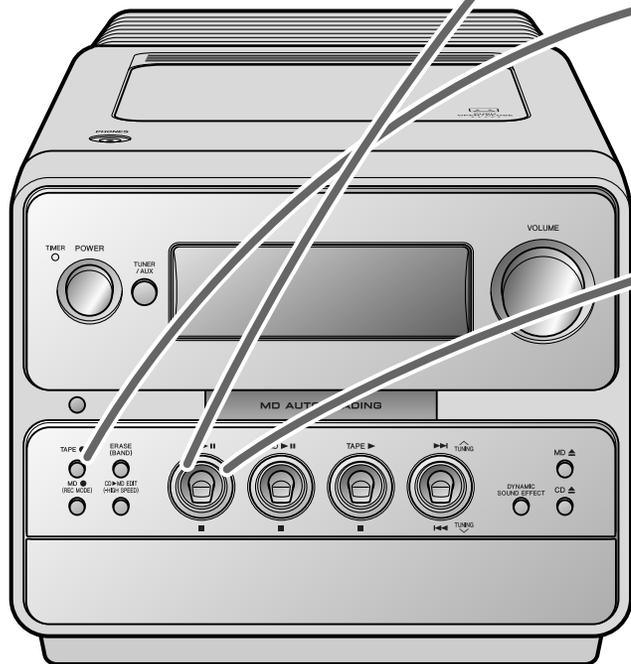
テープに録音する前にラジオ放送をテープへ録音する

CDまたはMDからテープへ録音する

(シンクロ録音)

SD-GX1

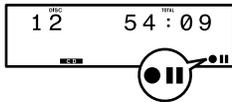
- はじめに：
1. 電源を入れる。
 2. 録音したいCDまたはMDを入れる。
 3. 録音用ノーマルテープを入れる。



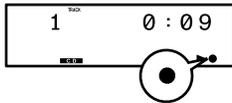
■ CDから録音するとき

1  入力を「CD」にする。

2  録音の待機状態にする。



3  録音を開始する。



- テープの最後まで録音されると、CDは再生の一時停止状態になります。テープを裏返して  を押し、 を上げると、停止した曲の頭から録音が始まります。
- CDの再生が終わると、テープは録音の待機状態になります。

録音を停止するには

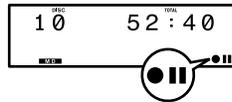
CDとテープは停止します。



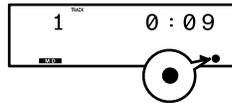
■ MDから録音するとき

1  入力を「MD」にする。

2  録音の待機状態にする。



3  録音を開始する。



- テープの最後まで録音されると、MDは再生の一時停止状態になります。テープを裏返して  を押し、 を上げると、停止した曲の頭から録音が始まります。
- MDの再生が終わると、テープは録音の待機状態になります。

録音を停止するには

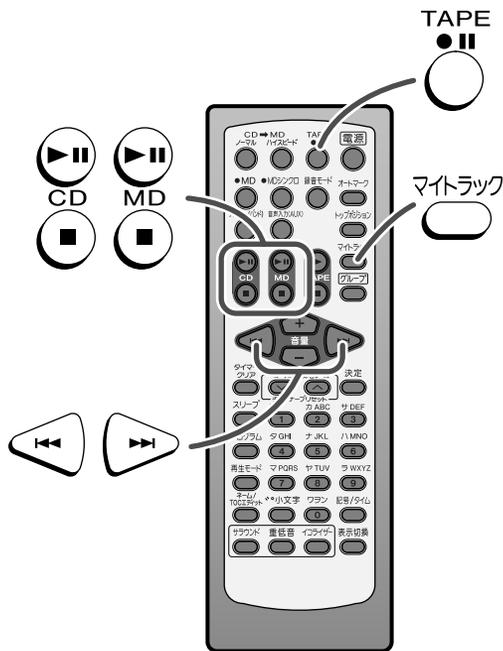
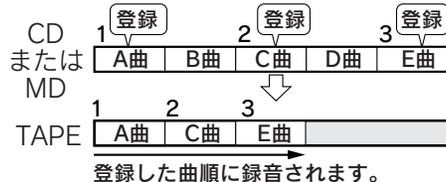
MDとテープは停止します。



CDやMDの好きな曲を登録してテープへ録音する (マイトラックエディット)

SD-GX1

CDやMDの好きな曲だけを登録して、登録した順番にテープに録音することができます。(最大20曲)



CD から

はじめに:

1. 入力を「CD」にする。
2. CDを入れる。
3. 録音用ノーマルテープを入れる。

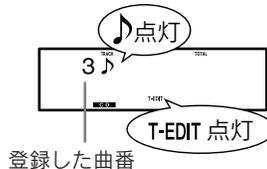
MD から

はじめに:

1. 入力を「MD」にする。
2. MDを入れる。
3. 録音用ノーマルテープを入れる。

1 ◀ または ▶ を押して、録音したい曲番を選ぶ。

2 マイトラック を押す。



3 操作1～2をくり返して登録する。

20曲まで登録できます。
21曲以上を選曲すると、「EDIT OVER」が表示されます。

4 TAPE を押して、録音の待機状態にする。

5 ◻ を押して、録音を開始する。 | ◻ を押して、録音を開始する。

録音が終わると、曲の登録は消えます。

CDやMDを聞きながら登録するには

1. CDやMDを再生中に録音したい曲がでてきたら、マイトラック を押す。曲が登録されます。(20曲まで登録できます。)
2. 登録が終わったら、◻ または ◻ を押して、再生を止める。
3. ◻ を押して、録音の待機状態にする。
4. ◻ または ◻ を押して、録音を開始する。

■録音を開始する前に曲の登録を取り消すには

1曲ずつ消すときは:

消したい曲を選んで、

マイトラック を押す。

(曲番の「♪」マークを消灯させます。)

全曲消すときは:

停止中に、◻ または ◻ を押す。

お知らせ

- MDがグループモードのときは、マイトラックエディットはできません。グループモードを解除したあと操作してください。(P.49)
- 曲を登録すると、入力の切り換えはできません。一度、◻ または ◻ を押してください。
- ランダム再生モードのときは、マイトラックエディットはできません。
- リピート再生に設定しているときに、マイトラックエディットすると録音中はリピート再生が解除されます。

5章

MD・テープ 録音

CDまたはMDからテープへ録音する
CDやMDの好きな曲を登録してテープに録音する

グループに分けて録音する

SD-GX1

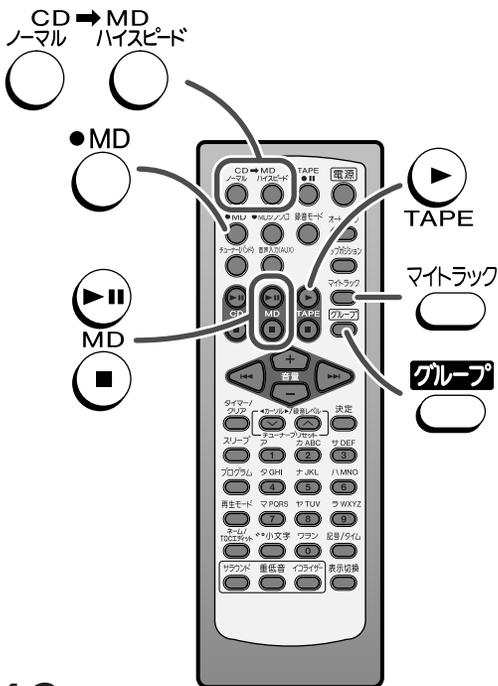
1枚のMDをグループに分けて録音することができます。(最大99グループ)

グループ録音すると…

グループにしなかった曲は「ノングループ」になります。(「NON GROUP」と表示)

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2
A曲;B曲;C曲;D曲	E曲;F曲;G曲;H曲	I曲;J曲;K曲;L曲	M曲;N曲

グループごとに曲番が1から始まります。



CDから

はじめに:

1. 入力を「CD」にする。
2. CDとMDを入れる。
3. 録音モードを選ぶ。
(☞ P.32)

- 1 **グループ** を押して、
グループ
“▶GROUP◀” を点灯させる。
- 2 ノーマル または ハイスピード
○ または ○ を押して、
録音の待機状態にする。
- 3 **グループ** をくり返し押して、録音したいグループを選ぶ。
新しいグループにするとき
NEW GROUP
↑
NON GROUP
グループにしないとき
すでにあるグループに追加したいとき
GROUP 1:
GROUP 2:
GROUP 3:
↓
最後のグループ
- 4 ノーマル または ハイスピード
○ または ○ を押して、
録音を開始する。

テープから

はじめに:

1. 入力を「TAPE」にする。
2. テープとMDを入れる。
3. 録音モードやオートマークを選ぶ。
(☞ P.32、39)

- 1 **グループ** を押して、
グループ
“▶GROUP◀” を点灯させる。
- 2 ●MD
○ を押して、
録音の待機状態にする。
- 4 **TAPES** を押して、
録音を開始する。

ラジオから

はじめに:

1. 入力を「TUNER」にする。
2. MDを入れる。
3. 録音モードやオートマークを選ぶ。
(☞ P.32、39)

- 1 **グループ** を押して、
グループ
“▶GROUP◀” を点灯させる。
- 2 ●MD
○ を押して、
録音の待機状態にする。
- 4 **MD** を押して、
録音を開始する。

グループ名が記録されていると、グループ名が表示されます。

グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

録音を停止するには

MD
■ を押す。

CD からいろいろな録音するには

はじめに: それぞれ、次のページをごらんになり、録音開始の前までの操作をします。

マイトラックエディット
(P.37、手順 1～5)

- 1  を押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。
- 2 ノーマル  または ハイスピード  を押して、録音の待機状態にする。
- 3  をくり返し押して、録音したいグループを選ぶ。
- 4 ノーマル  または ハイスピード  を押して、録音を開始する。

トップポジションエディット(P.40)をするときは操作1のあとに  を押して、“”を点灯させてください。

マニュアル録音
(P.35、手順 1～2)

- 1  を押して、“▶GROUP◀”を点灯させる。
- 2  を押して、録音の待機状態にする。
- 3  をくり返し押して、録音したいグループを選ぶ。
- 4  を押して、録音を開始する。

アナログ録音(P.35)をするときは

マニュアル/シンクロ録音の操作3のあと  を3秒以上押し、“ANALOG”を点灯させてください。

ただし、CD▶MDエディット/マイトラックエディットでアナログ録音をすることはできません。

シンクロ録音
(P.36、手順 1～3)

お知らせ

- グループ録音したMDを他の機器で録音または編集したあとに、この製品でグループ録音グループ フォームの操作をするニュー フォームと、“? Gr Form.”のあと“NewForm.OK?”と表示されることがあります。その場合、ディスク名を消さないでグループ録音ニュー フォームができませんので“New Form.OK?”と表示中に  を押してください。
(ディスク名が消去されます) ディスク名を消したくないときは:
- MD  を押して、録音を停止してください。
- グループ録音したMDを他の機器で録音または編集すると正しく動作しないことがあります。
- 他の機器でグループ録音したMDをこの製品で使用すると、正しく動作しないことがあります。
- グループを99個作ったときは、グループへの録音はできません。ノングループへの録音となります。

6章

MD
グループ
録音・再生グループ
録音するに
分けて

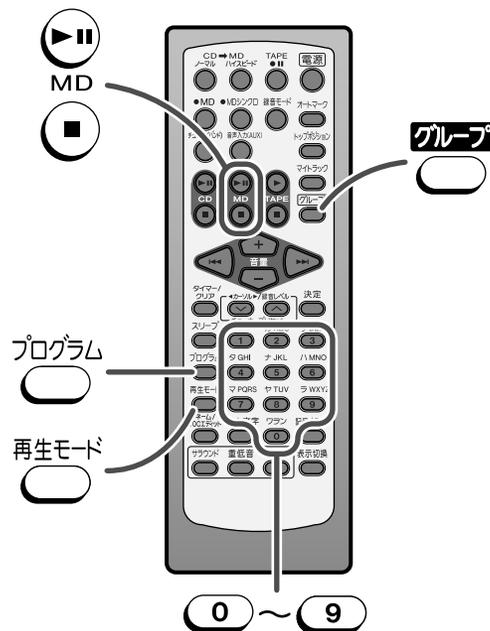
グループ録音した MD を聞く

設定されたアルバムやアーティストなど、好みのグループ別に再生することができます。

グループモードのまま再生すると...



グループごとに曲番1から再生が始まります。



■ 聞きたいグループを選んで聞くには

- 1 MD を押す。
- 2 グループ録音した MD を入れる。
GROUP 点灯
グループモードになり、最初のグループを表示します。
- 3 **グループ** を数回押して、聞きたいグループを選ぶ。
本体の **MD** を下げて選ぶことができます。
- 4 **MD** を押して、再生を始める。
選んだグループの1曲目から再生が始まります。

■ 聞きたい曲から聞く (ダイレクト選曲)

- 1 グループ録音した MD を入れて、聞きたいグループを選ぶ。
(上記 操作 1 ~ 3)
- 2 **0** ~ **9** で聞きたい曲番を指定する。
選んだグループの指定した曲から再生が始まります。

■ くり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)

- 1 グループ録音した MD を入れたあと、**MD** を押す。
 - 2 **再生モード** を押して、再生モードを選ぶ。
- | 再生モード | 表示 | 動作 |
|----------|--------|---|
| ノーマル再生 | NORMAL | グループ順に全曲を再生したあと、停止します。 |
| 全曲リピート再生 | ↶ | グループ順に全曲再生をくり返します。 |
| 1曲リピート再生 | 1↶ | 1曲をくり返し再生します。 |
| ランダム再生 | RANDOM | グループ内で順不同に再生し、グループ内を全曲再生した後は次のグループを順不同に再生します。MD内の全曲を再生後停止します。 |
- 3 **MD** を押して、再生を始める。

お知らせ
MDのプログラム再生を設定しているときは、グループモードに設定することができません。

■ 好きなグループだけを登録して聞く (グループプログラム再生)

- 1  を押す。
- 2 グループ録音した MD を入れる。
“▶GROUP◀” が点灯していないときは、 を押して点灯させてください。
- 3  を押す。
- 4  をくり返し押して、聞きたい曲のあるグループを選ぶ。
- 5  を押す。
- 6 4～5の操作をくり返し、聞きたいグループを順に指定する。
- 7  を押して、再生を始める。

■ グループモードを解除して聞くには グループ分けに関係なく、1曲目から再生します。

- 1 停止中に…
 を数回押して、“▶GROUP◀” を消灯させる。
本体の  を 3 秒以上下げても消灯できます。
- 2  を押して、再生を始める。

MD の 1 曲目から再生が始まります。

お知らせ

- グループプログラム再生中に停止するとグループプログラムモードは解除されますが、MDを取り出すまで、グループプログラムの登録は覚えています。
- 再生中や一時停止中には、グループプログラムの登録をしたり、取り消すことはできません。
- グループプログラムの設定は、MDの録音操作をすると解除されます。
- グループプログラムの登録をしたときは、グループモードを解除することはできません。
- グループプログラムの登録をしたあとに、リピート再生をすると、聞きたいグループだけをくり返して聞くことができます。
- グループプログラムの登録をしたときは、ランダム再生をすることはできません。

6 章

MD グループ 録音・再生

グループ MDを 聞く 録音した

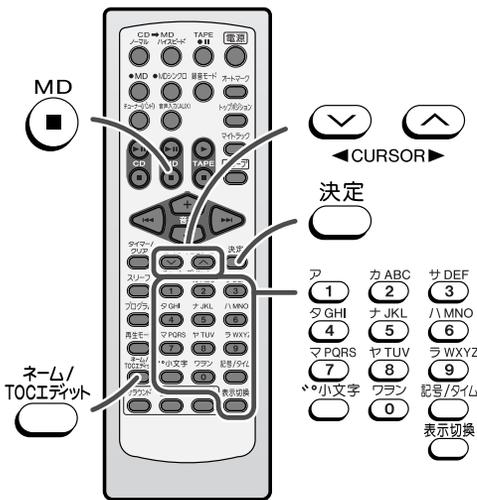
録音したMDにタイトルをつける

SD-GX1

録音したMDには、お好みのディスク名やグループ名、曲名をつけることができます。

はじめに:

- 録音したMDを入れる。
- を押して、入力を「MD」にする。



ディスク名

1 MDを停止状態にする。

12 58:23

2 を押す。

3 またはを押して、“DISC NAME”を選ぶ。

DISC NAME

4 を押す。

カナ

ディスク名文字入力画面

5 を押して、文字の種類を選ぶ。

カタカナ → 英数大文字 → 英数小文字

6 文字を入力する。(P.51)

7 を押す。

• ディスク名が記録されます。

グループ名

1  をくり返し押して、タイトルをつけたいグループを選ぶ。(P.48)

GROUP 1

2 を押す。

3 またはを押して、“GROUP NAME”を選ぶ。

GROUP NAME

4 を押す。

カナ

グループ名文字入力画面

5 を押して、文字の種類を選ぶ。

カタカナ → 英数大文字 → 英数小文字

6 文字を入力する。(P.51)

7 を押す。

• グループ名が記録されます。

曲名

1 またはを押して、タイトルをつけたい曲を選ぶ。

4 4:12

2 を押す。

3 またはを押して、“TRACK NAME”を選ぶ。

TRACK NAME

4 を押す。

カナ

曲名文字入力画面

5 を押して、文字の種類を選ぶ。

カタカナ → 英数大文字 → 英数小文字

6 文字を入力する。(P.51)

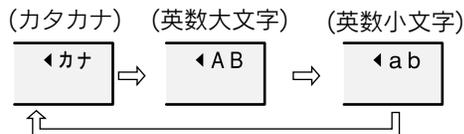
7 を押す。

• 曲名が記録されます。

編集中に  を押すと、操作が中止できます。

■ 文字入力のしかた

1. 表示切換を押して、文字の種類を選ぶ。



2. 文字を入力する。

例) 「ヒット」と入力するとき

- 表示切換を押して、カタカナ入力モードにする。
- ハ MNO ハ MNO
6 6 (ヒ)
- タ GHI タ GHI タ GHI タ GHI タ GHI タ GHI
4 4 4 4 4 (ツ) 小文字
- を押して、一文字移動する。
- タ GHI タ GHI タ GHI タ GHI タ GHI
4 4 4 4 4 (ト)

文字を追加入力するとき

- 文字入力の画面にする。
- またはを押して、追加したい位置の文字を点滅させる。
- 文字を入力する。
もとの文字が1文字ずつ右に移動します。
- 修正が終われば、決定を押す。

文字を削除するとき

- 文字入力の画面にする。
- またはを押して、削除したい文字を点滅させる。
- を押す。
- 修正が終われば、決定を押す。

■ リモコンで入力できる文字の種類

表示切換	カタカナ ↔ 英数大文字 ↔ 英数小文字	大文字 ↔ 小文字	
		大文字	小文字
ア 1	アイウエオ アイウエオ	1	1
カ ABC 2	カキクケコ	ABC 2	abc 2
サ DEF 3	サシスセソ	DEF 3	def 3
タ GHI 4	タチツテト ツ	GHI 4	ghi 4
ナ JKL 5	ナニヌネノ	JKL 5	jkl 5
ハ MNO 6	ハヒフヘホ	MNO 6	mno 6
マ PQRS 7	マミムメモ	PQRS 7	pqrs 7
ヤ TUV 8	ヤユヨ ヤユヨ	TUV 8	tuv 8
ワラン 9	ワラン	WXYZ 9	wxyz 9
ワラン 0	ワラン	0 スペース	0 スペース
小文字 1	° ° スペース	アルファベットの 大文字 / 小文字の切換 (数字の大きさは変わりません。)	
記号/スタイル 1	- . , / : ? & () ! " # \$ % * ; < = >	@ _ ' + ' スペース	

お知らせ

- カタカナは、他の機器では正常に表示されないことがあります。
- タイトルの文字数はそれぞれ40文字までです。いっぱいになると、“NAME FULL”と表示されます。
- 他の機器で40文字以上のタイトルをつけたMDは、文字を修正することはできません。そのときは、ディスク名やグループ名、曲名を一度消去してください。
- タイトルに“/”を連続してつけることはできません。
- LP2またはLP4で録音したMDのタイトルの先頭に“LP:”を入力すると、表示されません。
- 1枚のMDでは約1,700文字までです。いっぱいになると、“TOC FULL 1”と表示されます。

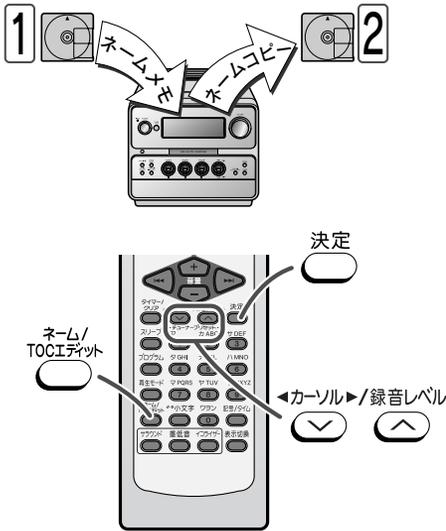
ご注意

プログラム再生やランダム再生を設定しているときは、タイトルをつけることはできません。設定を解除してから操作してください。

CD や MD のタイトルをメモして、他の MD にコピーする

SD-GX1

タイトルをこの製品に登録して、他の MD にコピーすることができます。



お知らせ.....

- グループモードを設定しているときは、ディスク名は表示されません。ディスク名を「ネームメモ」・「ネームコピー」するときには、グループモードを解除したあと操作してください。(このとき編集メニューにすると、グループディスク「GROUP DISC」と表示されますが、そのまま続けて操作してください。)
- 1つの「ネームメモ」は25文字までです。26文字以降は登録されません。
- 「ネームコピー」をすると、以前ついていたタイトルは消えます。
- 録音中に「ネームメモ」や「ネームコピー」をすることはできません。

1 タイトルをメモする (ネームメモ)

CDのタイトルをメモするとき

- はじめに: 1. マークつきの CD を入れる。
2. ディスク名または曲名を表示させる。

MDのタイトルをメモするとき

- はじめに: 1. タイトルがついている MD を入れる。
2. ディスク名またはグループ名、曲名を表示させる。

1 **ネーム/TOCIディット** **押す。**
(1分以内に次の操作へ)

2 **↑** または **↓** **“NAME MEMO” を選ぶ。**
決定
決定する。

3 **↑** または **↓** **登録したいメモ番号 M6 ~ M20 を選ぶ。**
M 1 : BEST
↓
5 件登録済み
ここに登録すると新しいタイトルに変更されます。
M1 : BEST
M2 : SINGLES
M3 : ALBUM
M4 : MY FAVORITES
M5 : LIVE
M6 : (未登録)
M20 : (未登録)

15 件未登録
はじめは、こちらにネームメモしましょう。

4 **決定** **決定する。**
M 6 : BEST HI
決定する。
CDやMDのタイトルがこの製品に登録されます。

2 メモしたタイトルをつける (ネームコピー)

- はじめに: 1. タイトルをつけたい MD を入れる。
2. 入力を「MD」にする。

1 **タイトルをつけたいものを選ぶ。**
<ディスク名を選ぶとき>
MD **決定** を押して、総曲数と総再生時間の表示にします。
(ディスク名をつけたいときは、グループモードを解除してください。) 12 54:09
<曲番を選ぶとき>
決定 または **決定** をくり返し押す。 1 3:15
<グループ名を選ぶとき>
決定 をくり返し押す。 GROUP 1

2 **ネーム/TOCIディット** **押す。**

3 **↑** または **↓** **“NAME COPY” を選ぶ。**
決定
決定する。

4 **↑** または **↓** **利用したいタイトルを選ぶ。(M1 ~ M20 左記)**
M 6 : BEST HI
↓
BEST HIT <カナ
決定
決定する。
このとき表示されたタイトルを変更することもできます。

5 **決定** **決定する。**
決定する。
タイトルが MD につきます。

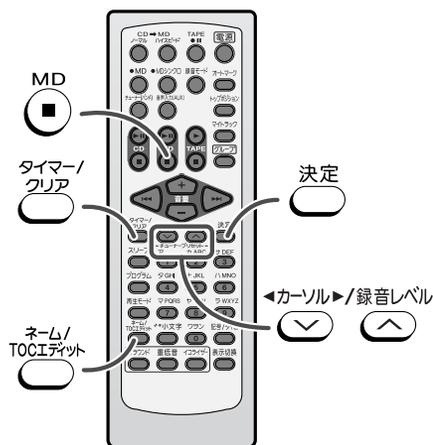
入力したタイトルを消す

SD-GX1

不要になったディスク名やグループ名、曲名を消すことができます。

はじめに:

- 録音した MD を入れる。
- MD を押して、入力を「MD」にする。



ディスク名

- MD を停止状態にする。
1 2 58:23
- ネーム/TOCエディットを押す。
- ↑ または ↓ を押して、ディスクネーム “DISC NAME” を選ぶ。
DISC NAME
- 決定を押す。
- タイマー/クリアを3秒以上押す。
NAME CLEAR?
- 決定を押す。
NO NAME

グループ名

- グループをくり返し押して、タイトルを消したいグループを選ぶ。(P.48)
GROUP 1
- ネーム/TOCエディットを押す。
- ↑ または ↓ を押して、グループネーム “GROUP NAME” を選ぶ。
GROUP NAME
- 決定を押す。
- タイマー/クリアを3秒以上押す。
NAME CLEAR?
- 決定を押す。
NO NAME

曲名

- ← または → を押して、タイトルを消したい曲を選ぶ。
4 4:12
- ネーム/TOCエディットを押す。
- ↑ または ↓ を押して、トラックネーム “TRACK NAME” を選ぶ。
TRACK NAME
- 決定を押す。
- タイマー/クリアを3秒以上押す。
NAME CLEAR?
- 決定を押す。
NO NAME

編集中にネーム/TOCエディットを押すと、操作が中止できます。

CDやMDのタイトルをメモして、他のMDにコピーする
入力したタイトルを消す

7章

MD編集

録音した MD を編集する

SD-GX1



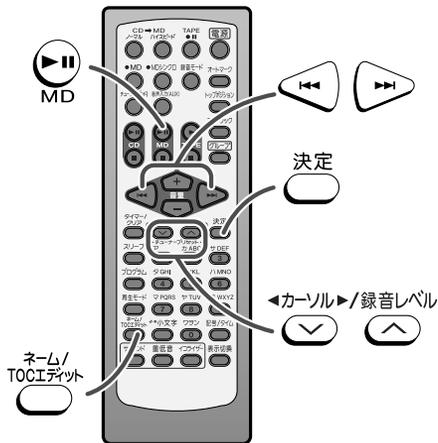
MD 編集とは？

録音済みの MD を、あとから曲をつないだり、分けたり、移動したりするなど、いろいろなことができます。

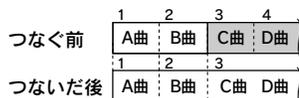
はじめに：

- 録音した MD を入れる。
- を押して、入力を「MD」にする。

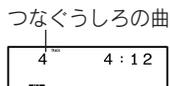
プログラム再生やランダム再生を設定しているときは、編集操作はできません。設定を解除してから操作してください。



■ 2 曲を 1 つにつなぐ (コンバイン)



- MD の停止中に、 または を押して、つなぐうしろの曲を選ぶ。

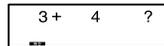


- を押す。

- または を押して、“COMBINE” を選ぶ。



- 決定 を押す。



中止するには を押します。

- 決定 を押す。

曲がつながり、つながった曲の頭で停止します。

■ 1 曲を 2 つに分ける (デバイド)



- MD の再生中に、曲を分けたいところで、 を押して、一時停止状態にする。

- を押す。

- または を押して、“DIVIDE” を選ぶ。



- 決定 を押す。



中止するには を押します。

- 決定 を押す。

曲が分けられ、うしろの曲の頭で停止します。

■ 曲を移動する (ムーブ)



- MD の停止中に、 または を押して、移動する曲を選ぶ。

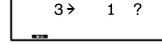
移動したい曲の再生中に を押して、一時停止状態にしてもできます。

- を押す。

- または を押して、“MOVE” を選ぶ。

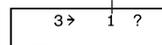


- 決定 を押す。



- または を押して、移動先の曲番を選ぶ。

移動先の曲番



中止するには を押します。

- 決定 を押す。

曲が移動し、その曲の頭で停止します。

グループ録音した MD を編集する

SD-GX1

お知らせ

■コンバイン

- 連続していない2つの曲をつなぐには、あらかじめ「ムーブ」を使って2つの曲を連続させてからつないでください。
- デジタル録音した曲と、アナログ録音した曲をつなぐことはできません。
- 録音モードの異なる曲をつなぐことはできません。
- 短い曲（ステレオ録音：12秒、モノラル録音・2倍長時間録音：24秒、4倍長時間録音：48秒）はつながらないことがあります。
- つながり2つの曲に、両方の曲に曲名がついているときは、前の曲名がつかず、曲名がつかないことがあります。
- グループにしている曲は、グループ内の曲しかつなぐことはできません。別のグループの曲をつなぐときは、「グループチェンジ」(P.56)を使って2つの曲を連続させてからつないでください。
- ノングループの曲はつながることがあります。「グループアレンジ」を使って曲を移動してからつないでください。

■デバインド

- 1枚のMDで最大255曲まで曲を分けられます。ただし、254曲以下でも曲を分けられないことがあります。(P.65)
- 分ける曲に曲名・録音日時がついているときは、両方に同じ曲名・録音日時がつかず。

ただし、TOCに文字情報を登録する空きがないときは、うしろの曲には曲名・録音日時がつかず。

■ムーブ

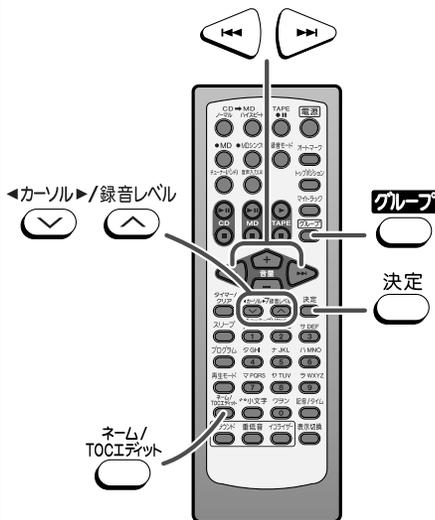
- グループにしている曲は、グループ内での移動しかできません。別のグループに移動するには「グループチェンジ」(P.56)を使って曲を移動してください。

グループ編集に関するお知らせ

- グループ録音したMDを他の機器で編集すると、正しく動作しないことがあります。
- 他の機器でグループ録音したMDを、この製品で編集すると正しく動作しないことがあります。

はじめに:

1. グループ録音したMDを入れる。(グループエントリーはグループ録音をしていないMDでも操作できます。)
2. を押して、入力を「MD」にする。



■グループを先頭に移動する (グループトップムーブ)



- 1 MDの停止中に、 をくり返し押して、移動するグループを選ぶ。
GROUP 2
- 2 を押す。
- 3 または を押して、「Gr-TOP-MOVE」を選ぶ。
Gr-TOP-MOVE
- 4 を押す。Gr-MOVE OK?
中止するには を押します。
- 5 を押す。
グループが移動します。

お知らせ

- グループ名が記録されていると、グループトップムーブをしてもグループ名は変わりません。
- 先頭のグループをグループトップムーブしようとする時、「Can't EDIT」と表示され、操作できません。
- ノングループや曲が録音されていないグループは、グループトップムーブをすることはできません。

■ノングループの曲をMDの最後に移動する (グループアレンジ)



- 1 MDの停止中に、 を押す。
GROUP NAME
- 2 または を押して、「Gr-ARRANGE」を選ぶ。
Gr-ARRANGE
- 3 を押す。
ARRANGE OK?
中止するには を押します。
- 4 を押す。
ノングループの曲がMDの最後に移動します。

ご注意

グループアレンジをすると、ノングループの曲をすべて後に移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなります。移動してもよいか、よく確かめてから操作してください。

録音したMDを編集する / グループ録音したMDを編集する

7章

MD編集

グループ録音した MD を編集する (続き)

■ 曲を別のグループに移動する (グループチェンジ)



■ グループになっていない曲をグループにする (グループエントリー)



- 1 MDの停止中に、
グループ をくり返し押し、移動したい曲が入っているグループを選ぶ。
GROUP 2
- 2 ◀ または ▶ を押して、移動したい曲を選ぶ。
2 4:52
- 3 **ネーム/TOCIマット** を押す。
- 4 ◀ または ▶ を押して、**グループチェンジ** “Gr-CHANGE” を選ぶ。
Gr-CHANGE
- 5 **決定** を押す。
- 6 ◀ または ▶ を押して、移動先のグループを選ぶ。
→ GROUP 1
- 7 **決定** を押す。
CHANGE OK?
中止するには **ネーム/TOCIマット** を押します。
- 8 **決定** を押す。
曲が移動し、その曲の頭で停止します。

- 1 MDの停止中に、
ネーム/TOCIマット を押す。
GROUP NAME
- 2 ◀ または ▶ を押して、**グループエントリー** “Gr-ENTRY” を選ぶ。
Gr-ENTRY
- 3 **決定** を押す。
ENTRY OK?
中止するには **ネーム/TOCIマット** を押します。
- 4 **決定** を押す。
START TNO.
- 5 ◀ または ▶ を押して、グループにしたい最初の曲を選ぶ。
1 4:48
ノングループの曲番号が1から順に表示されます。

- 6 **決定** を押す。
END TNO.
- 7 ◀ または ▶ を押して、グループにしたい最後の曲を選ぶ。
4 3:32
- 8 **決定** を押す。
1- 4 OK?
中止するには **ネーム/TOCIマット** を押します。
- 9 **決定** を押す。
選んだ曲がグループになります。

お知らせ
すべての曲を別のグループに移動すると、そのグループとグループ名は消えます。

ご注意
グループエントリーをすると、ノングループの曲をすべて後ろに移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなります。グループにしてもよいか、よく確かめてから操作してください。

お知らせ
• ノングループの曲がないときは、操作3で **“NO TRACK”** と表示され、グループエントリーすることはできません。
• 連続していない曲をグループにするには、あらかじめ「ムープ」(P.54)を使って曲を移動させてからグループエントリーしてください。

■ グループを作成する (グループリザーブ)

グループ1	グループ2
1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲	

曲はあとから録音

- 1 MDの停止中に、
ネーム/
TOCエディット
を押す。

GROUP NAME

- 2 または を押して、
グループリザーブ
“Gr-RESERVE” を選ぶ。

Gr-RESERVE

- 3 を押す。

NEW GROUP

中止するには を押します。

- 4 グループ名を入力する。
(P.51)

←カナ

グループ名がないと、グループを
作成することができません。

- 5 を押す。

グループが作成されます。

ご注意
グループリザーブをしたときは、曲を録音するまで、
そのグループの名前を消去することができません。

■ グループを消す (グループイレース)

消す前

グループ1	グループ2	ノングループ
1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲	1 12 13 14 H曲I曲J曲K曲	1 12 13 14 L曲M曲N曲O曲

消した後

グループ2	ノングループ
1 12 13 14 H曲I曲J曲K曲	1 12 13 14 L曲M曲N曲O曲

- 1 MDの停止中に、
 を押して、消したいグループ
を選ぶ。

GROUP 1

- 2 を押す。

- 3 または を押して、
グループ&トラックイレース
“Gr&Tr-ERASE” を選ぶ。

Gr&Tr-ERASE

- 4 を押す。

GrERASE OK?

中止するには を押します。

- 5 を押す。

COMPLETE

選んだグループが消去されます。

ご注意
グループを消すと、もとは戻せません。消してもよい
か、よく確かめてから操作してください。

■ グループ情報を消去する (グループキャンセル)

キャンセル
する前

グループ1	グループ2
1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲	1 12 13 14 H曲I曲J曲K曲

キャンセル
した後

グループ1	グループ2
1 12 13 14 A曲B曲C曲D曲	15 16 17 18 L曲M曲N曲O曲

- 1 MDの停止中に、
ネーム/
TOCエディット
 を3秒以上押す。

Gr-CANCEL

- 2 を押す。

EDIT OK?

中止するには を押します。

- 3 を押す。

グループ情報が消えます。

ご注意
グループキャンセルをすると、すべてのグループ情報
が消去されます。

タイマーについて



タイマーでどんなことができるの？

MD・CD・テープ・ラジオ放送を聞きながら設定した時間で電源を切ることができます。「おやすみタイマー」(P.59)

設定した時刻にCD、MD、テープ、ラジオ放送を聞くことができるタイマー再生(P.60~61)や、ラジオ放送をMDまたはテープに録音できるタイマー録音(P.60~61)が可能です。「ワンスタイマー」と「デイリータイマー」の2種類が使えます。

おやすみタイマーを使うと…

設定した時間に電源が切れます。

おやすみのときに便利



ワンスタイマーを使うと…

1回だけタイマー動作をします。(終了後、タイマーは解除されます。)

タイマー録音に便利



デイリータイマーを使うと…

1回の設定で、毎日同じ時刻にタイマー動作をします。(設定を解除するまで、毎日くり返します。)

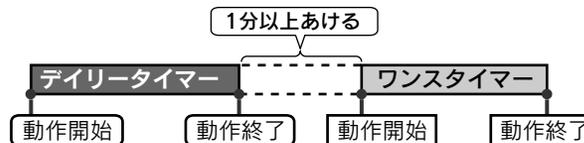
毎朝の目覚ましに便利



■ タイマーの準備

1. 時計を合わせておきます。(P.17)
2. 再生または録音に必要なディスクやテープを入れておきます。
3. ラジオ放送を聞いたり、録音するときは、放送局を登録しておきます。(P.25)

■ ワンスタイマーとデイリータイマーを組み合わせることもできます



デイリータイマーとワンスタイマーは時間が重なると、ワンスタイマーが優先されますので、1分以上間をあけてください。

お知らせ

次のとき、タイマー録音することはできません。

- 再生専用MDが入っているとき。
- MDまたはテープが誤消去防止状態になっているとき。(P.30、42)
- MDに録音できる部分がないとき("TOC FULL"、"DISC FULL"の状態など)
- MDのデータが異常なとき("Can't REC"の状態など)
- テープが最後まで巻き取られたとき

デイリータイマーをお使いのときのご注意：

同じテープを入れたままでタイマーをくり返し使うと、テープの最後まで巻き取られ、タイマーが動作しても、テープの再生が始まらなくなります。

停電時のご注意

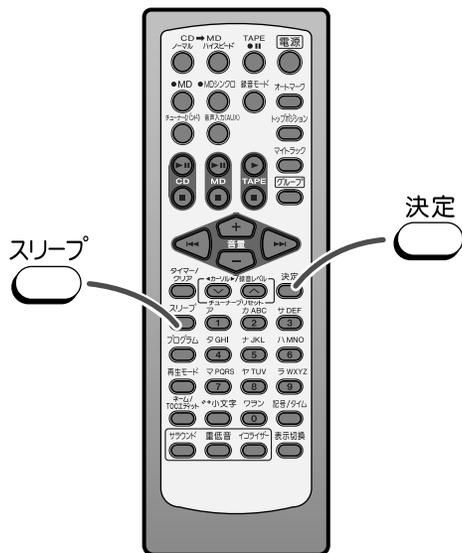
タイマーを設定したあとに、電源コードを抜いたり停電があると、時計が止まり、タイマー設定も解除されます。そのときは、もう一度タイマー設定をやり直してください。

おやすみタイマーを使う

(スリープ)

SD-GX1

MD・CD・テープ・ラジオ放送を聞きながら設定した時間で電源を切ることができます。



1 聞きたい曲の再生中に **スリープ** を **SLEEP 0:10** を押す。

2 **スリープ** をくり返し押し、スリープ時間を選ぶ。

SLEEP 0:10 → SLEEP 0:20
 ↓
 SLEEP 0:30
 ↓
 SLEEP 1:00
 ↓
 SLEEP 2:00 ← SLEEP 1:30

約5秒間何も操作しなければ、選んでいる時間が設定されます。

3 **決定** を押す。

FM 76.0
 SLEEP 点灯

スリープ動作が始まります。

↓

スリープ終了時刻になると
 再生が終わり、電源が切れます。
 終了1分前になると、音量が徐々に小さくなります。このときに音量を調整することはできません。

スリープ中にタイマー設定 (P.60、61) することができます。スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマーの開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマーが始まります。

- テープを聞きながらスリープしていたときは、スリープ中にテープが終わると、次にタイマー開始時刻になっても再生は始まりません。
- スリープ中にタイマーの開始時刻がくるとタイマー動作は始まりません。スリープ時間と重ならないようにタイマーを設定してください。

スリープ中に残り時間を確認するには
 スリープ動作中に、**スリープ** を押す。



残り時間

- 約5秒後にもとの表示に戻ります。
- スリープ残り時間が表示されているときに **スリープ** を押し、時間を変更することができます。

スリープを解除するには電源を切ると、スリープは解除されます。

電源を切らないで、解除したいときは、次のようになります。

- スリープ動作中に、**スリープ** を押す。
- スリープ** をくり返し押し、**“SLEEP OFF”** を選ぶ。スリープが解除 (“SLEEP” 消灯) されます。

おやすみタイマーについて

8章

便利

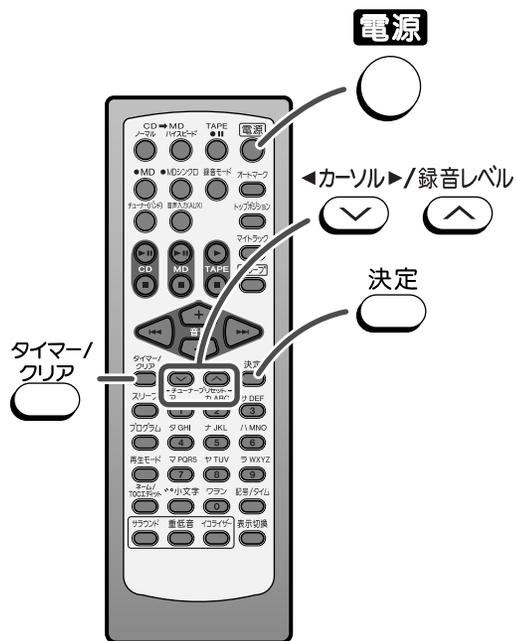
タイマー再生やタイマー録音を使う

SD-GX1

設定した時刻にCD、MD、テープ、ラジオ放送を聞くことができるタイマー再生や、ラジオ放送をMDまたはテープに録音できるタイマー録音が可能です。「ワンスタイマー」と「デイリータイマー」の2種類が使えます。

はじめに

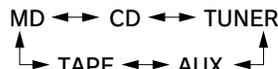
準備は、「タイマーの準備」をごらんください。
([P.58](#))



- 1 電源が入った状態で、**タイマー/クリア** を押す。
- 2 1分以内に…
ワンスタイマー **デイリータイマー**
 ONCE TIMER DAILY TIMER
 “ONCE TIMER” または “DAILY TIMER” を選び、**決定** を押す。
9:30 AM
- 3 **ワンスタイマー** **デイリータイマー**
 ONCE SET DAILY SET
 “ONCE SET” または “DAILY SET” を選び、**決定** を押す。
ONCE ON DAILY ON
- 4 **タイマー再生** **タイマー録音**
 “TIMER PLAY” または “TIMER REC” を選び、**決定** を押す。
TIMER PLAY TIMER REC
- 5 開始時刻の「時」を合わせ、**決定** を押す。
ON 7:00 [時]
- 6 開始時刻の「分」を合わせ、**決定** を押す。
ON 7:30 [分]
- 7 操作5～6と同じ手順で、終了時刻を設定する。
OFF 8:30

<タイマー再生を選んだとき>

8 または を押して、聞きたい入力を選び、 を押す。



チューナー
「TUNER」を選んだときは…

または を押して、希望の放送局を選び、 を押す。



プリセット番号

9 または を押して、音量を設定し、 を押す。



音量をあまり大きくしないように注意してください。

ワンスタイマーまたはデイリータイマーの設定が終わりました。

を押して、電源を切る。



タイマー開始時刻になると…

タイマー再生またはタイマー録音が始まります。
タイマー再生のときは、音量が徐々に大きくなります。



<タイマー録音を選んだとき>

8 または を押して、録音したい入力を選び、 を押す。

AUX ↔ TUNER

チューナー
「TUNER」を選んだときは…

または を押して、希望の放送局を選び、 を押す。



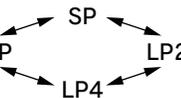
プリセット番号

9 または を押して、録音先を選び、 を押す。

MD REC ↔ TAPE REC

「MD REC」を選んだときは…

または を押して、録音モードを選び、 を押す。



(録音モード：P.32)

10 または を押して、音量を設定し、 を押す。

ONCE REC : ワンスタイマー録音
DAILY REC : デイリータイマー録音



音量をあまり大きくしないように注意してください。

設定内容を変更したいときは60ページから操作をやり直し、新たにタイマー設定をしてください。

設定内容を確認または解除したいときは62ページをごらんください。

お知らせ……………

- 録音中にワンスタイマーを設定することはできません。
- 操作8で、AUXを選んだときは、他の機器とこの製品を接続 (P.63) して、それぞれタイマー設定してください。
- 放送局が登録されていないときは、“No P.SET”と表示され、設定操作が終了します。このときは、放送局を登録したあと、はじめからやり直してください。
- グループ録音されたMDにタイマー録音すると、“NON GROUP”に録音されます。
- タイマー開始時刻に電源が入っていると、タイマー再生またはタイマー録音は始まりません。
- グループモードに設定してMDのタイマー再生をすると、電源が切れる前に選んでいたグループから再生を始めます。

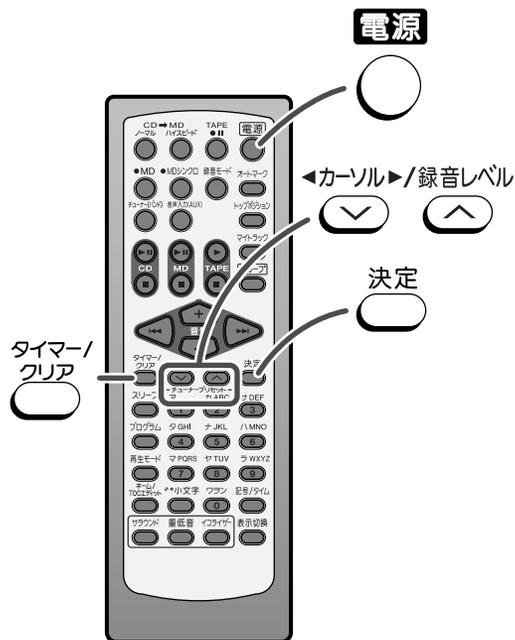
ご注意……………

他の機器を、この製品のタイマー設定で操作することはできません。

タイマーの確認や解除、再設定のしかた

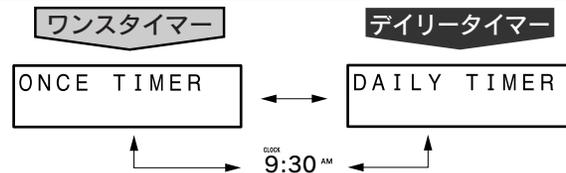
SD-GX1

設定したタイマーの内容を確認したり、解除したり、もう一度同じ内容で設定したりできます。

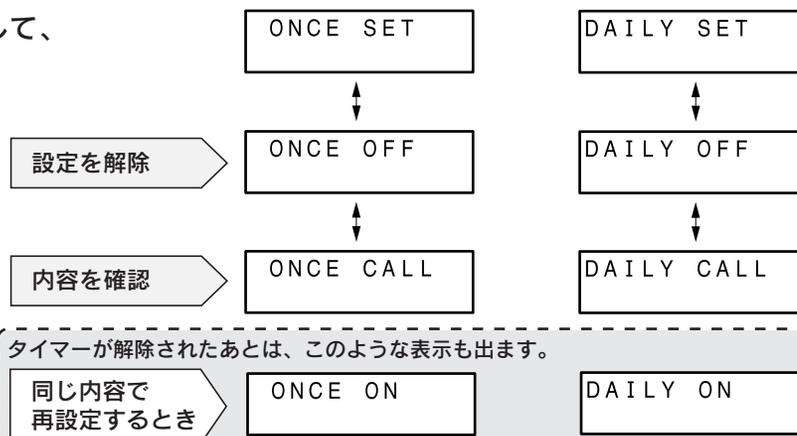


1 電源が入った状態で、^{タイマー/}クリア を押す。

2 1分以内に…
 (↑) または (↓) を押して、
 ワンス タイマー または デイリー
 “ONCE TIMER” または “DAILY
 TIMER” を選び、決定 を押す。



3 (↑) または (↓) を押して、
 項目を選ぶ。



• 内容を変更したいときは、60 ページから操作をやり直し、新たにタイマー設定をしてください。

4 決定 を押す。

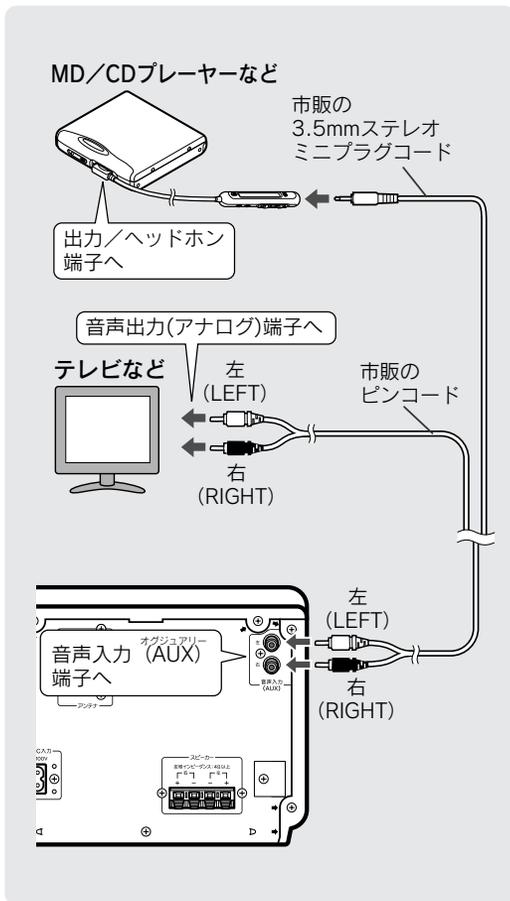
- 設定を解除すると、タイマーは解除されます。
 (設定した内容は消えません。)
- 内容を確認したときは、設定内容が順に表示されます。

他の機器の再生音を聞いたり、録音する

SD-GX1

接続をする前に

- 各機器の電源を切ってください。
- 各プラグは確実に差し込んでください。
- 接続コードは、抵抗の入っていないものを使ってください。抵抗の入っているコードを使うと、音が小さくなります。



■ MD / CD プレーヤーなどから MD に録音するとき (サウンドシンクロ録音)

はじめに: 録音用 MD を入れる。

- 1 音声入力(AUX)を押して、入力を「AUX」にする。
(本体の TUNER/AUX でも可能)
- 2 録音レベルを調整する。(P.32 下記)
- 3 録音モードを押して、録音モードを選ぶ。(P.32)
- 4 MDシンクロを押して、サウンドシンクロ録音モードにする。
- 5 他の機器を再生すると、録音が始まります。
 - オートマークの設定に関係なく再生音に1秒以上の無音があると曲番が付きません。
 - 録音中に [MD] を押しても一時停止することはできません。
 - 再生音が入力されなくなると、録音は一時停止します。
 - MDやCDのディスク名や曲名は、録音と同時に記録されません。録音したあとで、ネームメモ/ネームコピー (P.52) を使うと、ディスク名や曲名をコピーすることができます。
 - サウンドシンクロ録音のときは、停止後サウンドシンクロ録音モードが解除されます。

録音レベルの調整について

録音をする前に次の方法で調整することができます。

1. 接続した機器を再生する。
レベルメーターが表示されます。
2. [カーソル] / 録音レベルを押して、録音レベルを調整する。
3. 録音レベルを調整したあと、接続した機器を停止する。
4. 録音操作の続きを行う。
 - 録音レベルは、録音中にも調整することができます。
 - 録音レベルは最も大きなレベルでレベルメーターの最大値が「0dB」をこえないように調整してください。低すぎると音が小さくなり、高すぎるとひずみが増えます。

レベルメーター表示

0dB以下に!

録音レベル (-1 ~ 4)

約3秒後にレベルメーター表示に戻ります。

タイムマーカーの確認や解除、再生音の聞いたり、録音する

8章

便利

他の機器の再生音を聞いたり、録音する（続き）

SD-GX1

■ テレビなどの音声を MD に録音するとき（マニュアル録音）

はじめに：録音用 MD を入れる。

- 1 録音の準備をする。
(☞ P.63 手順①～③)
 - 2 オートマークを押して、曲番のつけかたを選ぶ。

▶	A.MARK OFF	→	A.MARK ON	◀
◀	T.MARK-10	←	T.MARK-5	▶

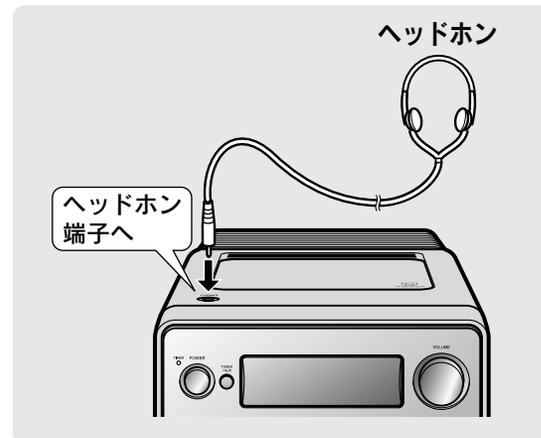
 - オートマーク オン 「A.MARK ON」にしたときは、再生音に1秒以上の無音があると、曲番がつきます。(☞ P.39)
 - オートマーク オン 「A.MARK ON」で録音中に雑音が多いときは、曲番が正しくつかないことがあります。このときは、「A.MARK OFF」で録音してください。
 - 3 ●MD を押して、録音の待機状態にする。
 - 4 ●MD を押して、録音を開始する。
 - 5 ⑤ 他の機器を再生する。
- 録音を一時停止するには
●MD を押す。
再び録音を始めるには、もう一度押します。
- 録音を停止するには
■MD を押す。

■ 他の機器の音声をテープに録音するとき

はじめに：録音用ノーマルテープを入れる。

- 1 音声入力(AUX)を押して、入力を「AUX」にする。
(本体の TUNER/AUX でも可能)
 - 2 録音レベルを調整する。(☞ P.63 手順②)
 - 3 TAPE を押して、録音の待機状態にする。
 - 4 ●TAPE を押して、録音を開始する。
 - 5 ⑤ 他の機器を再生する。
- 録音を一時停止するには
●TAPE を押す。
再び録音を始めるには、●TAPE を押します。
- 録音を停止するには
■TAPE を押す。

■ ヘッドホンで聞く



- プラグを抜き差しするときは、音量を下げてから行ってください。
- インピーダンス 16～50 Ω (推奨 32 Ω) で、直径 3.5mm ステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。



音の エチケット

- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

音楽著作権について

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

- 放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど。
- 営利（店のBGMなど）のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。
 - くわしい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。
 - この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問い合わせ先：(社)私的録音補償金管理協会 ☎(03) 5353-0336

日本音楽著作権協会

本部	☎(03) 3481-2121	横浜支部	☎(045) 662-6551
北海道支部	☎(011) 221-5088	静岡支部	☎(054) 254-2621
盛岡支部	☎(019) 652-3201	中部支部	☎(052) 583-7590
仙台支部	☎(022) 264-2266	北陸支部	☎(076) 221-3602
長野支部	☎(026) 225-7111	京都支部	☎(075) 251-0134
大宮支部	☎(048) 643-5461	大阪支部	☎(06) 6244-0351
上野支部	☎(03) 3832-1033	神戸支部	☎(078) 322-0561
東京支部	☎(03) 3562-4455	中国支部	☎(082) 249-6362
西東京支部	☎(03) 5321-9530	四国支部	☎(087) 821-9191
東京イベント・		九州支部	☎(092) 441-2285
コンサート支部	☎(03) 5321-9881	鹿児島支部	☎(099) 224-6211
立川支部	☎(042) 529-1500	那覇支部	☎(098) 863-1228

MDのシステム上の制約

SD-GX1

こんなとき

MDの最大録音時間に満たなくても“DISC FULL”が表示されることがあります。

MDの最大録音曲数(255曲)に満たなくても“TOC FULL”が表示されることがあります。

短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えないことがあります。

MDに録音した時間と残りの時間の合計が最大録音時間と一致しないことがあります。

編集で曲と曲をつなげられないことがあります。

録音された曲を早送り/早戻しすると、音かとぎれることがあります。

タイトルの先頭に“LP:”を入力すると表示されないことがあります。

このような制約があります

・ディスクにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため、録音時間が少なくなります。
・最大録音曲数(255曲)まで録音されたMDは、それ以上録音することはできません。

・MDシステムでは、^{トラック}TOCにMD上の録音場所の区切りが登録されます。何度も部分的に消去して録音をしたり、編集をくり返すと、曲数が最大(255曲)にならなくても、^{トラック}TOCの情報がいっぱいになり、録音できなくなります。このようなMDは、^{トラック}全曲消去し、一度“BLANK MD”にすると、最初から使用できます。

・MDの録音残り時間を表示するとき、12秒以下の短い曲などは、曲として数えられないことがあります。

・通常は、1クラスタ(約2秒)を録音の最小単位としていますが、これに満たない曲でも約2秒のスペースを使います。このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。また、MDにキズなどがあると、その部分は録音不可となるため、録音時間が少なくなります。

・録音、編集をくり返して行ったMDでは、コンバイン機能を使えないことがあります。デジタル録音した曲とアナログ録音した曲をつなぐことはできません。
・録音モード(モノラル録音、ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音)の異なる曲をつなぐことはできません。

・録音、編集をくり返して行ったMDでは、早送り/早戻し中に音かとぎれることがあります。

・2倍、4倍長時間録音(LP2・LP4)した曲の曲名の先頭に“LP:”を入力すると、“LP:”が表示されません。“LP”のあとに“:”以外の記号や文字を入力してください。

他の機器の再生音を聞いたり、録音する／音楽著作権について／MDのシステム上の制約

9章

参考

CDについて

■ 再生できるディスクは？

	音声
	音声+文字情報
 CD-R  CD-RW	音声+文字情報

ディスクレーベル面に左記マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

ご注意

- CD-R・CD-RWは、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。そのときは、CD-R・CD-RWを録音する機器の録音スピードや、使用するディスクを換えてみると再生できることがあります。くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。
- 本機は、CD規格（コンパクトディスクデジタルオーディオ）に準拠していない「コピーコントロールCD」などについて動作や音質を保証できません。このような特殊なディスクのみに支障がある場合には、ディスクやパッケージ、印刷物などの表示をよくお読みの上、詳細についてはディスクの発売元へお問い合わせ願います。

■ ディスクを持つときは？

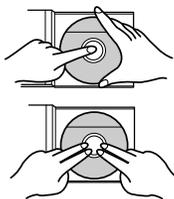
再生面に触れないでください。
必ずふちを持ってください。
再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となることがあります。



■ ケースからの出し入れは？

出すとき
センターホルダーを押さえ、再生面に触れないように持って出します。

入れるとき
文字のある面を上にして、上から押さえて入れます。



■ 取り扱い上のご注意

印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。



ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。



特殊形状（ハート型・八角形やふち取りをしているものなど）のディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



■ お手入れ

再生面に汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。
矢印と反対の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくと、キズがつくことがあります。



次のものは使用しないでください。

- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- 研磨剤を含むクリーナー
- レコード用のクリーナー
- 静電防止剤

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

■ 特殊なCDについて

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは使用しないでください。



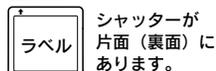
高速回転によりディスクが飛び出し、けがをするおそれがあります。

MDについて

■ 種類について

MDには、再生専用と録音・再生用があります。

再生専用MD



録音・再生用MD



市販の音楽ソフトはこのタイプです。CDと同じタイプです。CDと同じ光ディスクを使って録音や編集はできません。

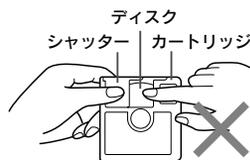
録音もできる「生ディスク」です。光磁気ディスクを使っているため、くり返して録音することができます。

■ 取り扱いについて

カートリッジのすき間から入る砂ホコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

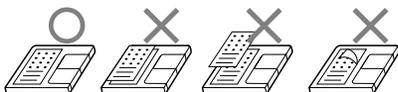
ディスクに直接触れないで！

シャッターを開けて、ディスクに直接触れないでください。シャッターは無理に開けると壊れます。



■ ラベルを貼り付けるときお願い

正しく貼り付けないと、MDが内部につまんで取り出せなくなることがあります。



- 指定の場所（エリア内）に正しく貼る。（指定エリア以外には貼り付けしないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けない。
- ラベルがめくれかき、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用する。

■ お手入れ

カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布でふき取ってください。

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

■ ATRAC（音声圧縮技術）について

ATRAC（Adaptive Transform Acoustic Coding）は、人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約1/5に圧縮します。聴覚心理学に基づいてデータが取捨選択されるので、聴感上の音質が損なわれにくくなっています。この機器では、音楽データを約1/10または1/20に圧縮するATRAC3という圧縮方式も採用しています。この方式を用いることにより、2倍・4倍のステレオ長時間録音を可能としています。

■ 音とびガードメモリー

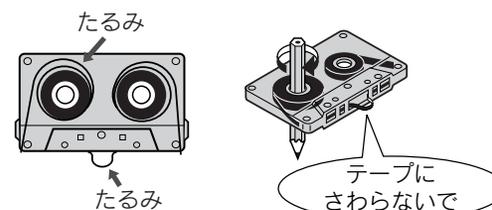
再生中は常に半導体メモリーに約40秒間の情報を蓄積します。このため、外部からの衝撃によりピックアップが情報を一時的に読み取れなくなっても、蓄積した情報を送ることによって、音が途切れることなく再生することができます。

カセットテープについて

SD-GX1

■ 取り扱いについて

お使いになる前に、テープにたるみやシワが入っていないか確かめてください。たるみのあるときは、鉛筆やボールペンなどで巻き取ってたるみをなくしてください。たるみやシワのあるテープを使うと、テープが切れたり、機械に巻き込まれたりすることがあります。



■ 保管上のご注意

ご使用後のテープは、所定のケースに入れ、高温多湿・磁気・直射日光・チリ・ホコリの多い場所やカビの発生しやすい場所を避けて保管してください。

Q&A 集

よくあるご質問

SD-GX1

	質問	回答
一般	リモコン用乾電池の寿命はどのくらいですか？	通常のご使用で約1年です。(動作が不安定になったときは、早めに交換してください。) P.15
	「デモ表示」って何ですか？ 	電源を切ったときに、表示部が自動的に点灯し、いろいろな表示内容に変わることをデモ表示と呼びます。 P.16

	質問	回答
聞 く	どんなCDが再生できるの？ 	一般のCD以外にも、音楽用CD-R・CD-RWに録音された曲を聞くことができます。ただし、MP3やWMAなどのフォーマットで録音されたディスクは再生できません。また、CD TEXTマークがついたCDでは、ディスク名や曲名が表示されます。 P.66
	80分MDは使えるの？	80分MDは、録音も再生もできます。
	Hi-MDは使えるの？	Hi-MDは使えません。 P.71
	テレビ音声は聞けるの？	地上波アナログ1～3チャンネルのみです。地上波デジタル放送は聞けません。
	CD・MDの曲名やディスク名は表示されますか？ 	カタカナと英数字で入力されている曲名やディスク名は表示されます。(パソコンなどで文字を入力したディスクでは、正しく表示されないことがあります。)

	質問	回答
聞 く	どんなテープが再生できるの？	ノーマル、ハイポジションまたはメタルテープに録音された曲を聞くことができます。ただし、ハイポジションまたはメタルテープは、録音することはできません。
	長時間テープは使えるの？	100分を越える長時間テープは、テープが機械に巻き込まれる原因となることがありますので、100分以下のテープをおすすめします。 P.23

	質問	回答
録 音	「LP2」や「LP4」って何ですか？ 	標準の2倍または4倍で録音することができるMDの録音のモードです。 P.32
	「オートマーク」って何ですか？	ラジオ放送やテープ、他の機器からMDに録音中に曲番を自動で記録することです。録音を始める前に設定を選ぶことによって、曲番のつけ方を変えることができます。 P.39
	MDに録音時間を記録することができますか？	日付と時刻を合わせておくと、録音日時がMDに記録されます。 P.29

	質問	回答
録 音	「TOC」って何ですか？	録音情報を記録した、MD内の目次です。 P.30
	CD-RやCD-RWからMDに録音するとき「Can't COPY」と表示されるのですが？	デジタル録音が規制されています。録音モードを「ANALOG」に切り換えて録音してください。 P.35
	「グループ録音」って何ですか？	MDの中をグループ分けできる機能です。 P.46
	録音できるテープは？	ノーマルテープのみです。
	録音中に音量や音質を変えたらどうなりますか？	スピーカーから聞こえる音量や音質は、録音される音には影響しません。 P.30

	質問	回答
タイ マー	「ワンスタイマー」って何ですか？ 	1回だけのタイマーです。タイマー録音に便利です。 P.60
	「デイリータイマー」って何ですか？	毎日働くタイマーです。毎朝の目覚ましに便利です。 P.60

こんな表示が出たときは

SD-GX1

表示	意味
BLANK MD	MD に何も記録されていない。
Can't COPY	コピー禁止の CD から MD に録音しようとした。 (アナログ録音してみてください。P.35) ネームコピーができない。
Can't EDIT	MD 編集できない。 (別の曲を編集してみてください。)
Can't READ ※ (※は数字や記号です。)	ディスク情報が読めない。 規格外の CD や MD を入れた。 [Hi-MD] ディスクを入れた。(P.71) (CD や MD を入れ直すか、取り換えてください。)
Can't REC	ショックやディスクのキズで正しく MD に録音できなかった。 (録音をやり直すか、MD を換えてください。)
Can't T REC	タイマー録音ができない。または、MD に録音できる空きがない。
Can't WRITE	ショックやディスクのキズで TOC 情報が正しく作成できない。
CD NO DISC	CD が入っていない。
DISC FULL	MD に録音できる空きがない。
EDIT OVER	MD の録音時間が足りない。または、マイトラックエディットで 20 曲以上登録しようとした。
Er-CD ※※ (※※は数字や記号です。)	CD が正しく働いていない。 (電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。)
Er-MD ※※ (※※は数字や記号です。)	MD が正しく働いていない。 (電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。)
Er-TA ※※ (※※は数字や記号です。)	テープが正しく働いていない。 (電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。)
GROUP DISC	グループ録音した MD をグループモードに設定せずに編集しようとした。
GROUP FULL	グループ数が 99 をこえている。
Hi MD Disc	Hi-MD フォーマットしたディスクを録音・再生しようとした。
MD NO DISC	MD が入っていない。

表示	意味
NAME FULL	ディスク名・グループ名・曲名が 40 文字をこえている。
NO NAME	タイトルがないのにネームメモしようとした。
NO TRACK	再生、編集する曲がない。 (曲のあるグループ、ノングループを選択してください。)
NOT AUDIO	オーディオ用でないデータが記録されている。 (CD や MD を取り換えてください。)
PLAYBACK MD	再生専用 MD に録音や編集をしようとした。
PROTECTED	MD やテープが誤削除防止になっている。 または、テープが入っていない。
TEMP OVER	温度が高くなりすぎた。 (電源を切ってしばらく置いてください。)
TEXT Protect	CD TEXT をコピーできない。 (手動で入力してください。P.50)
TOC FORM ※※ (※※は数字や記号です。)	記録されている TOC 情報に異常があり、読めない。 MD 録音や編集操作ができない。 (オールイレースをし、録音をやり直してください。)
TOC FULL	曲番を登録する空きがない。
TOC FULL 1	TOC に文字情報を登録する空きがない。 または、グループ録音ができない。 (不要なディスク名・グループ名・曲名を消すか、他の MD と取り換えてください。)
WAIT ※※ m GUARD (※※は数字です。)	ハイスピードで MD に録音ができない。 (表示された時間だけ録音を待つか、ノーマルスピードで録音してください。)
? DISC	音楽以外 (データなど) が入った MD を使用した。 (データなどが入った MD は再生できません。)
? Gr. Form ↓ NewForm.OK?	グループ録音やグループ編集ができない。 ディスク名を消してやり直してください。 (P.53)
電源が切れて TIMER ☀️が点滅	保護回路が働いた。 (しばらくして電源を入れてみる。それでも点滅するときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。)

「故障かな？」と思ったら

SD-GX1

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、74ページの「保証とアフターサービス」をごらんの上修理を依頼してください。

共通	スピーカーから音が出ない。 →音量が“0”になっていませんか。 P.26 →ハイスピード録音中ではないですか。 P.34 →ヘッドホンをつないでいませんか。 P.64
	再生中に雑音が出る。 →テレビ・パソコン・携帯電話などの機器が本機の近くにある場合は、離してください。
	ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。 →一度、電源を切り、操作をやり直してください。 それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。 P.72
	テレビの映像に乱れや雑音が生じる。 →室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。
	タイマー再生やタイマー録音が動作しない。 また、時刻が表示されない。 →各タイマーの設定時刻が重なっていませんか。 →時刻を設定しましたか。また、時計が消えていませんか。 時計を合わせ直してください。 P.17
	表示部が暗い。 →リモコンの表示切換ボタンを押し“DIMMER OFF”を選んでください。 P.16
	電源を切っているのに、表示部が点灯している。 →デモ表示になっていませんか。 デモ表示を解除してください。 P.16
	電源が入らない。 →電源コードはつながっていますか。 P.12

リモコン	リモコンで操作できない。または、正しい動作をしない。 →乾電池の⊕⊖の向きが逆になっていませんか。 P.15 →乾電池が消耗していませんか。 →リモコンの送信部を本体のリモコンセンサーに正しく向けていますか。 P.15 →リモコンセンサーと距離が遠すぎませんか。 または、近すぎませんか。 P.15 →リモコンセンサーに強い光（インバーター蛍光灯や直射日光など）があたっていませんか。 →他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。
	リモコンで電源が入らない。 →電源コードはつながっていますか。 P.12 →乾電池は入っていますか。 P.15

CD	CDを入れても“CD NO DISC”や“Can't READ”が表示される。または、再生音がとぎれる。 →CDの裏表をまちがえていませんか。 →汚れやキズがありませんか。 →規格外のCDを使用していませんか。 →振動の多い不安定な場所で使用していませんか。 →つゆつき現象が起きていませんか。 P.72
	操作ボタンを押しても動作をしない。また、曲の途中で止まってしまう、正しい再生をしなくなる。 →CDに汚れやキズがありませんか。 →規格外のCDを使用していませんか。 →振動の多い不安定な場所で使用していませんか。 →つゆつき現象が起きていませんか。 P.72

MDを入れても“MD NO DISC”や“Can't READ”、“Hi MD DISC”が表示される。再生音がとぎれる。

- ディスクにキズがついていませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 P.72
- Hi-MD を使用していませんか。

この製品では「Hi-MD」ディスクや「Hi-MD」フォーマットされたディスクを再生することはできません。

録音ができない。

- MDの誤消去防止ツマミが開いていませんか。 P.30
 - 再生専用MDに録音しようとしていませんか。 P.67
 - “DISC FULL”や“TOC FULL”になっていませんか。 P.69
 - Hi-MD を使用していませんか。
- この製品では「Hi-MD」ディスクや「Hi-MD」フォーマットされたディスクに録音することはできません。

グループ録音したMDでグループが使えなくなった。
また、グループ名の表示が正しく表示されない。

- 他の機器でTOCデータが書きかえられた可能性があります。

録音ができない。

- カセットテープの誤消去防止用ツメが取り除かれていませんか。 P.42

音がとぎれる。

- テープにシワがあつたり、伸びたりしていませんか。 P.67

高音が出なかつたり、音のふるえが多い。

- キャプスタンやピンチローラー、ヘッド部が汚れていませんか。 P.72

テープが取り出せない。

- テープの動作中に停電になると、ヘッド部が上がったままになりカセットホルダーが開かなくなります。
- このようなときは、通電されるのを待ってください。

放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。

- テレビやコンピュータ、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。このようなときは、雑音の発生しやすいところから離してみてください。
- アンテナの方向が悪くありませんか。 P.12

放送がよく受信できない。雑音が多い。

- アンテナ線の近くに電源コードがある場合は離してください。

登録した放送局を呼び出すことができない。

- リセット操作をしましませんでしたか。
- 登録し直してください。 P.25

「故障かな？」と思ったら

9章

参考

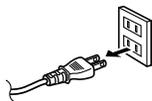
「故障かな？」と思ったら（続き）

異常が起きたら

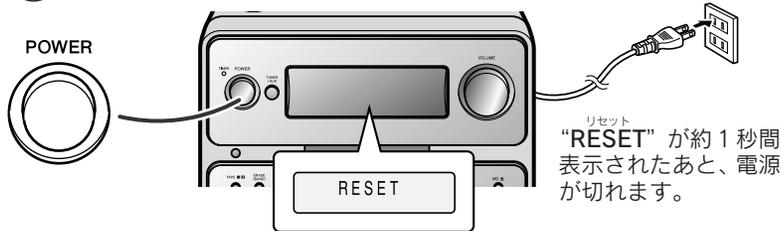
この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

リセット操作

- 1 電源を切ったあと…
電源コードをコンセントから抜く。



- 2 POWER を押したまま、電源コードを差し込む。



ご注意.....
リセット操作をすると、登録した内容はすべて消え、各種の設定はお買いあげ時の状態に戻ります。

つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと…… ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆを取るには… ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

お手入れについて

SD-GX1

■ 本体のお手入れ

- やわらかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

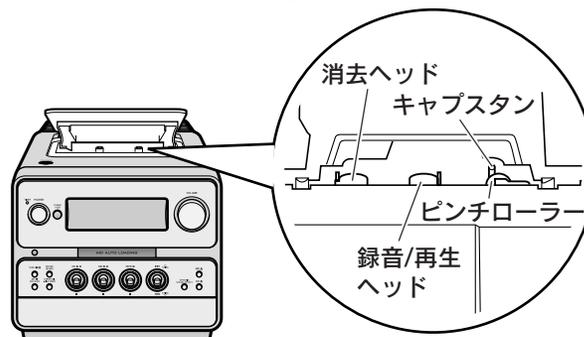


ご注意

- ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使わないでください。また、殺虫剤などの揮発性のあるものをかけないでください。表面の仕上げをいためたり、変色の原因となることがあります。
- 油をささないでください。故障の原因となります。



■ テープヘッド部のお手入れ



よい音で録音や再生を楽しむために、およそ10時間使用することに清掃してください。市販のクリーニング液か、アルコールを含ませた綿棒でテープの触れる面を軽くふきます。

ヘッド部の消磁

長い間使っていたり、ヘッド部に磁気を帯びたものが触れたりすると、ヘッドが磁化されます。そのまま録音や再生をすると、雑音が入りますので、市販の消磁器を使って消磁してください。

仕様

SD-GX1

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ミニディスク部

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
録音方式	磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
回転数	約400~900 rpm
エラー訂正方式	アドバンスド クロス インターリーブ リードソロモン コード (ACIRC)
音声圧縮/伸長方式	ATRAC(Adaptive TRansform Acoustic Coding) / ATRAC3 24ビット演算方式
チャンネル数	ステレオ2チャンネル/モノラル（長時間モード）1チャンネル
サンプリング周波数	44.1 kHz
周波数特性	20~20,000 Hz (+1/-3dB) (JEITA)
ワウ・フラッター	測定限界 (±0.001%W.PEAK) 以下 (JEITA)

コンパクトディスクプレーヤー部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
チャンネル数	ステレオ2チャンネル
周波数特性	20~20,000 Hz (+1/-3dB) (JEITA)
ワウ・フラッター	測定限界 (±0.001%W.PEAK) 以下 (JEITA)

カセットデッキ部

トラック方式	コンパクトカセットステレオ
使用テープ	再生: ノーマル/ハイポジション/メタルテープ 録音: ノーマルテープ
周波数範囲	ノーマルテープ: 50 ~ 14,000 Hz (JEITA)

チューナー部

受信周波数	FM: 76.0~108.0 MHz (TV音声 1~3CH) AM: 522~1,629 kHz
回路方式	クォーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダイナミックFM/AMチューナー
アンテナ	FM、AM、アース

タイマー/時計部

形式	デジタルクロック
タイマー	デイリータイマー/ワンスタイマー/スリープタイマー

リモコン部

電源	DC 3 V (付属単3乾電池×2個)
----	---------------------

アンプ/共通部

実用最大出力	30W (15W+15W) (JEITA)
A/Dノイズ シェーピング	7次 $\Delta\Sigma$ (デルタシグマ) 変調
入力端子	アナログ外部入力: 500mV (47k Ω) ピンジャック (L/R) ×1
出力端子	スピーカー出力: 4 Ω ヘッドホン出力: 16~50 Ω (推奨32 Ω) 直径3.5mmステレオミニジャック×1
電源	100V AC、50/60 Hz
消費電力	AC 36W
最大外形寸法	201 (幅) ×163 (高さ) ×348 (奥行) mm (JEITA)
質量	約4.9 kg

スピーカー部

形式	バスレフ型 (スピーカーネット脱着式)
スピーカー	ウーハー : 10 cm ツイーター : 5 cm
最大入力	30W
最大外形寸法	142 (幅) ×237 (高さ) ×227 (奥行) mm (JEITA)
質量	約2.2 kg×2

※ スピーカーは、防磁対応されていません。

「故障かな?」と思ったら／お手入れについて／仕様

9章

参考

保証書（別添）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間**
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、1ビットデジタルシステムの補修用性能部品の製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（75ページ）にお問い合わせください。

愛情点検



長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

- 「故障かな？」と思ったら（70～72ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

■ ご連絡していただきたい内容

品名	: 1ビットデジタルシステム
形名	: SD-GX1
お買いあげ日	(年月日)
故障の状況	(できるだけ具体的に)
ご住所	(付近の目印も合わせてお知らせください。)
お名前	前
電話番号	
ご訪問希望日	

- **便利メモ** お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年月日	電話 () -

■ 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

お客様ご相談窓口のご案内

SD-GX1

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品の
ご購入に関するご相談は・・・ **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、
その他ご不明な点は・・・ **お客様相談センター** へ

お客様相談センター

- 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後6時
*日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

- 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

- 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

	<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／PHSでのご利用は・・・	(一般電話) 043-299-3863	06-6792-5511
○ FAXを送信される場合は・・・	(FAX) 043-299-3865	06-6792-3221

- 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

- ◎ **持込修理および部品購入のご相談**は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にも承っております。

- 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
（但し、沖縄・奄美地区）は・・・*月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市緑台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
北陸地区	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

- 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

● 製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター	東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280
	西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993

《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は・・

75 ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ

<http://www.sharp.co.jp/>

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地